

ジェントルハートプロジェクト
第8回「親の知る権利を求めるシンポジウム」

児童生徒・教師 「いじめについてのアンケート」 結果報告

筑波大学大学院人間総合科学研究科(生涯発達科学)
小林 麻衣子 MPhil., MSc.

本日の報告

- 子どもアンケート

子どものいじめ被害、加害、相談状況、
教師（家族）に対する意識の把握

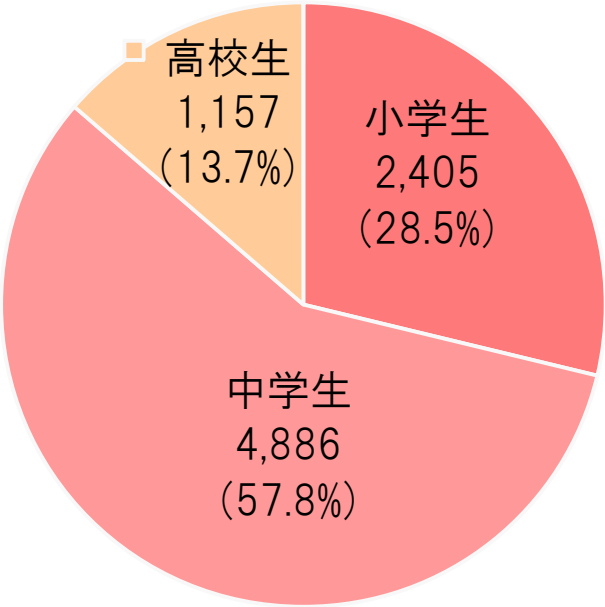
- 教師アンケート(公表済)

教師のいじめ認識および対応の把握

「いじめ」とは、
いやなことを言われたり、
体への暴力でつらかった
ことをさします。

子どもアンケート：調査概要

- 回収期間：2012年10月～2013年5月
- 回収地：全国15都道府県30校（小学校13・中学校14・高校3）
- 回収数：8,448件 【男子: 4,371(53.2%), 女子: 3,842(46.8%)】



学校種: 小学校 2,405 (28.5%)

中学校 4,886 (57.6%)

高校 1,157 (13.6%)

学年: 小学校 4年(23.5%) 5年(44.7%) 6年(31.9%)

中学校 1年(38.2%) 2年(35.2%) 3年(26.6%)

高校 1年(44.3%) 2年(43.3%) 3年(12.4%)

1	北海道
2	茨城
3	群馬
4	千葉
5	埼玉
6	東京
7	神奈川
8	新潟
9	石川
10	愛知
11	滋賀
12	大阪
13	奈良
14	和歌山
15	熊本

質問項目

- ・あなたは今まで「いじめや人権の講演」を聞いたことがありますか
- ・大人から「やられた時はやり返して良い」または、「やり返すぐらいの強さも必要」と教わったことがありますか

いじめ加害について

- ・あなたはいじめをしたことがありますか
- ・「ある」とこたえたひとは、その時一人でやっていましたか
- ・いじめをしていた頃、自分も悩んだりつらかったことなどありましたか
- ・いじめは誰かにさそわれてやっていましたか
- ・どのようないじめをしましたか
- ・いじめをやめるようにだれかに言われましたか
- ・「はい」とこたえたひとはだれからですか

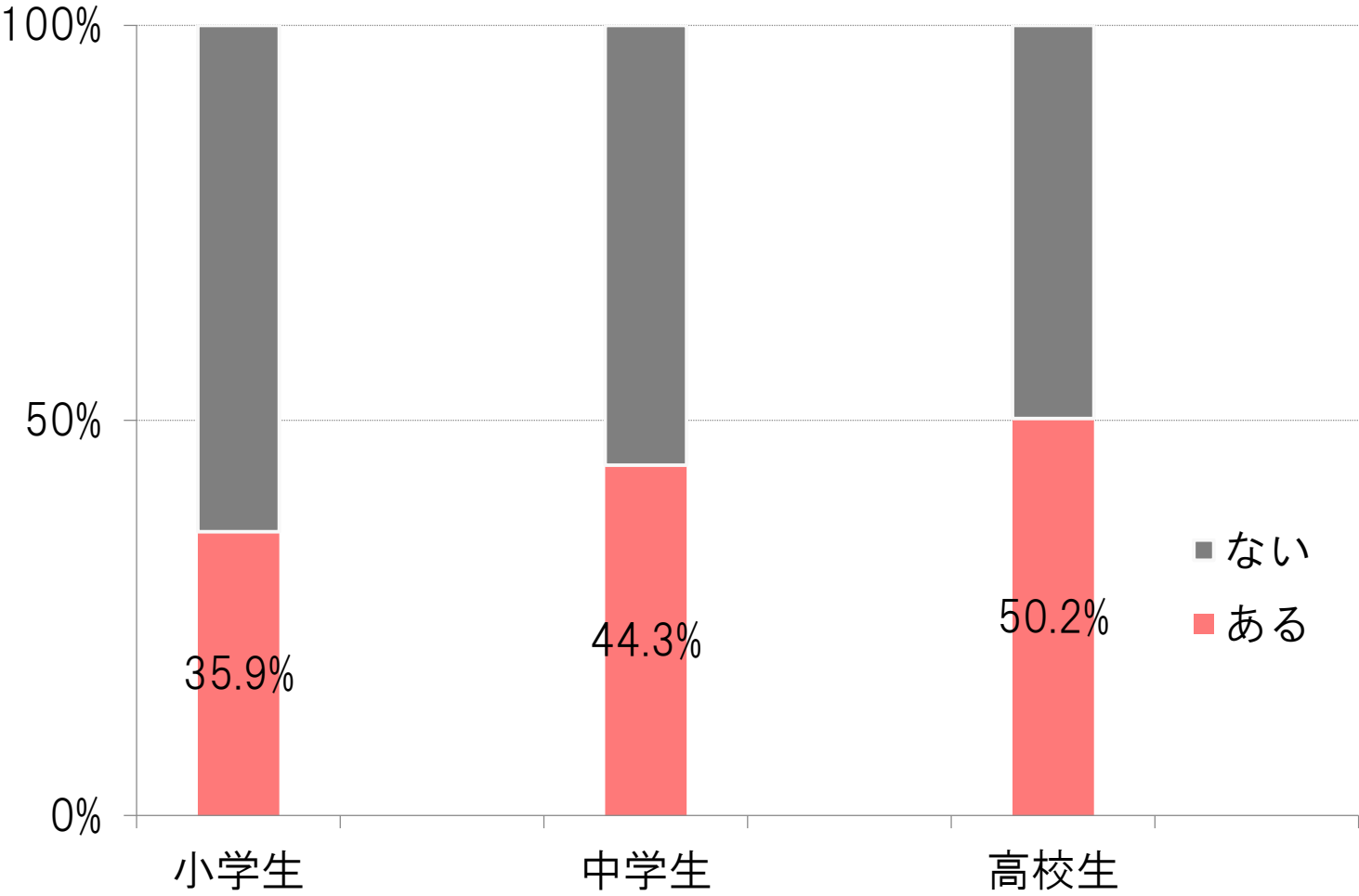
いじめ被害について

- ・あなたはいじめられたことがありますか
- ・「ある」とこたえたひとは、「つらくて死んでしまいたい」と思ったことはありますか
- ・いじめられた時、誰かに相談しましたか？
- ・「した」と答えたひとはそれはだれですか
- ・「しなかった」と答えたひとは、その理由を教えてください
- ・「相談した」ひとは、その結果どうになりましたか

大人に対する見方

- ・いじめがおきたら、先生(家族)に相談したい
- ・いじめがおきたら、先生(家族)に解決してほしい
- ・先生(家族)はいじめがないか気をつけている
- ・いじめが起きたら、先生(家族)と一緒に考えたい
- ・先生(家族)はいつもいそがしそうだ
- ・先生(家族)はいじめに気づいてくれる
- ・先生(家族)は自分の気持ちを分かってくれる

大人から「やられた時はやり返して良い」または、
「やり返すぐらいの強さも必要」と教わったことがありますか？

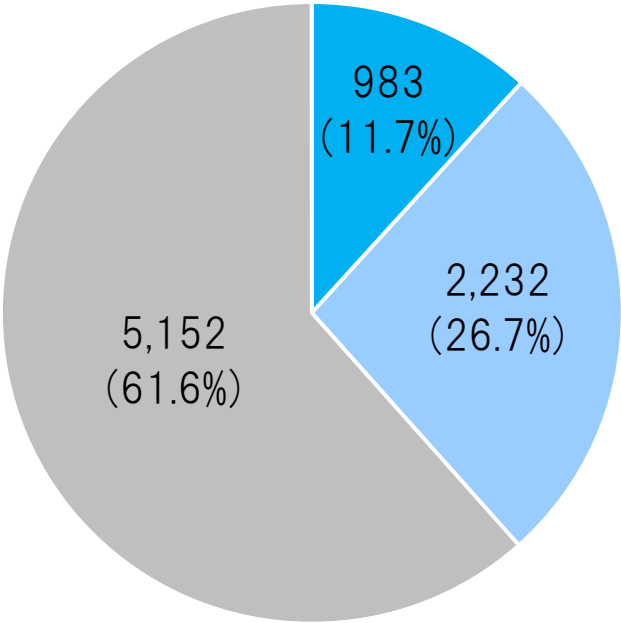


	ある	ない	
小学生	856	1,527	2,383
	35.9%	64.1%	
中学生	2,132	2,677	4,809
	44.3%	55.7%	
高校生	575	570	1,145
	50.2%	49.8%	

「やり返して良い」と教わったことがある児童生徒の割合は、
学年があがるにつれ高くなっている

あなたはいじめられたことがありますか

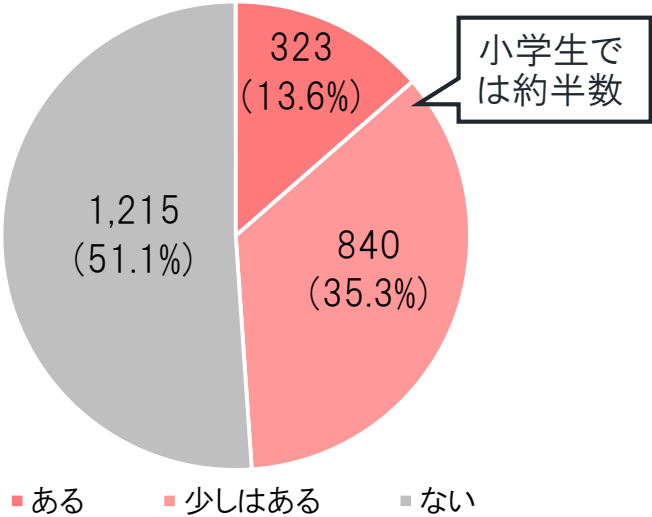
全体 N=8,367



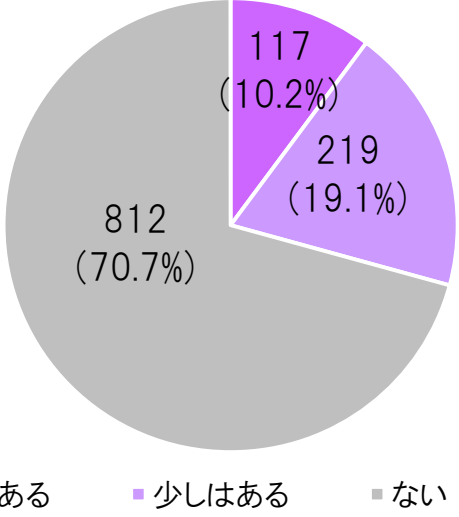
■ ある ■ 少しはある ■ ない

いじめられた経験があるのは約4割

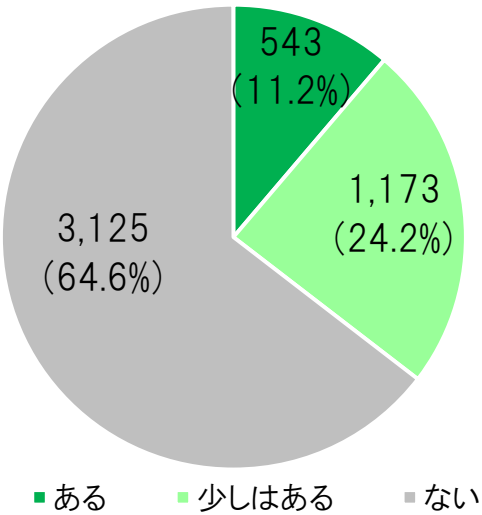
小学生(2,378)



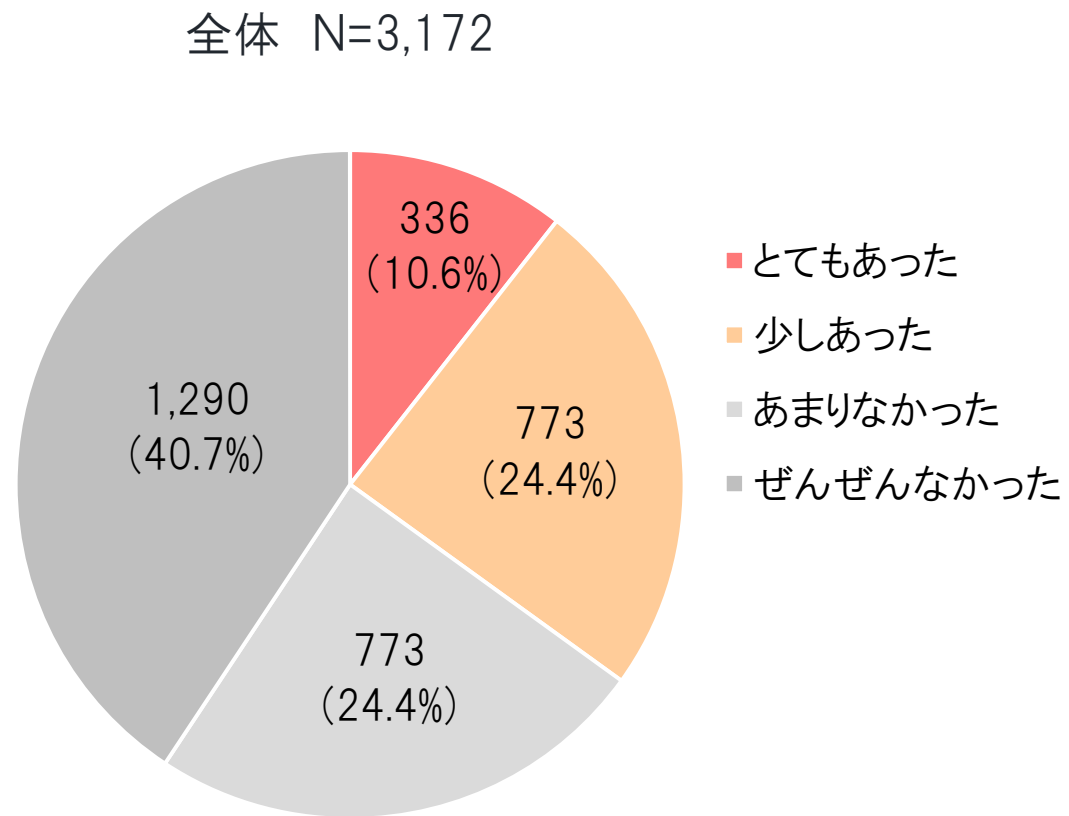
高校生(1,148)



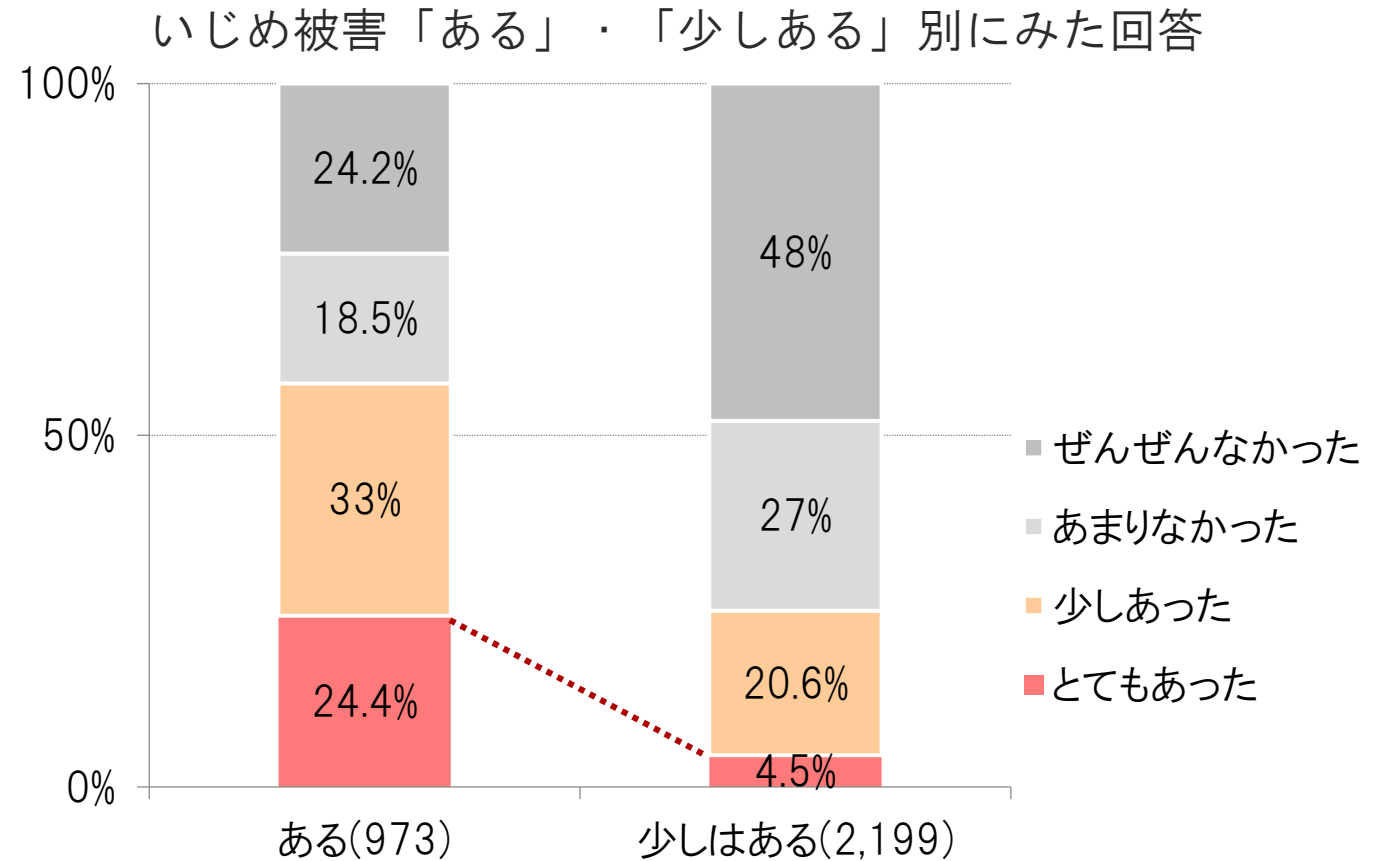
中学生(4,841)



(いじめられたことがある場合) 「つらくて死んでしまいたい」 と思ったことはありますか

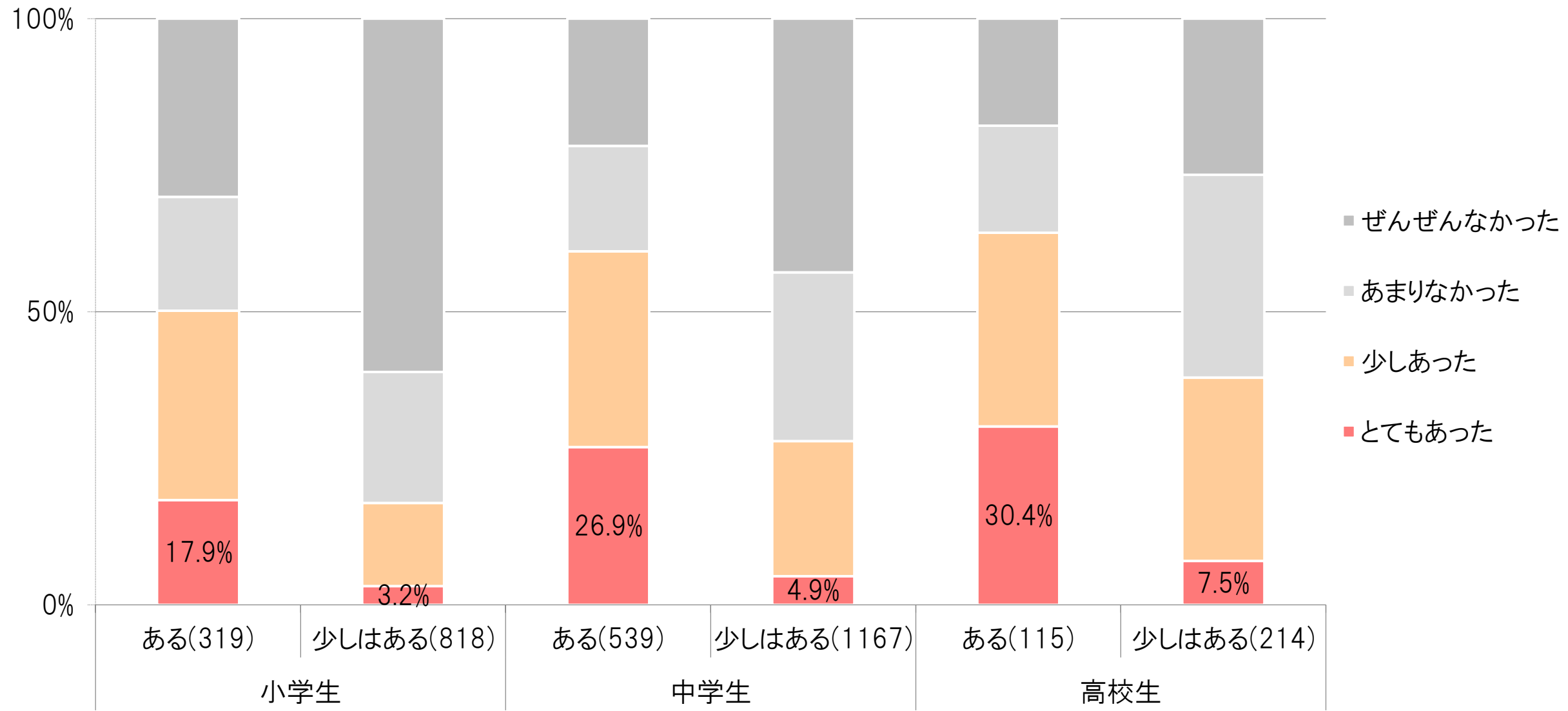


いじめ経験のある約3人に1人が
「つらくて死んでしまいたい」 と思ったことがある

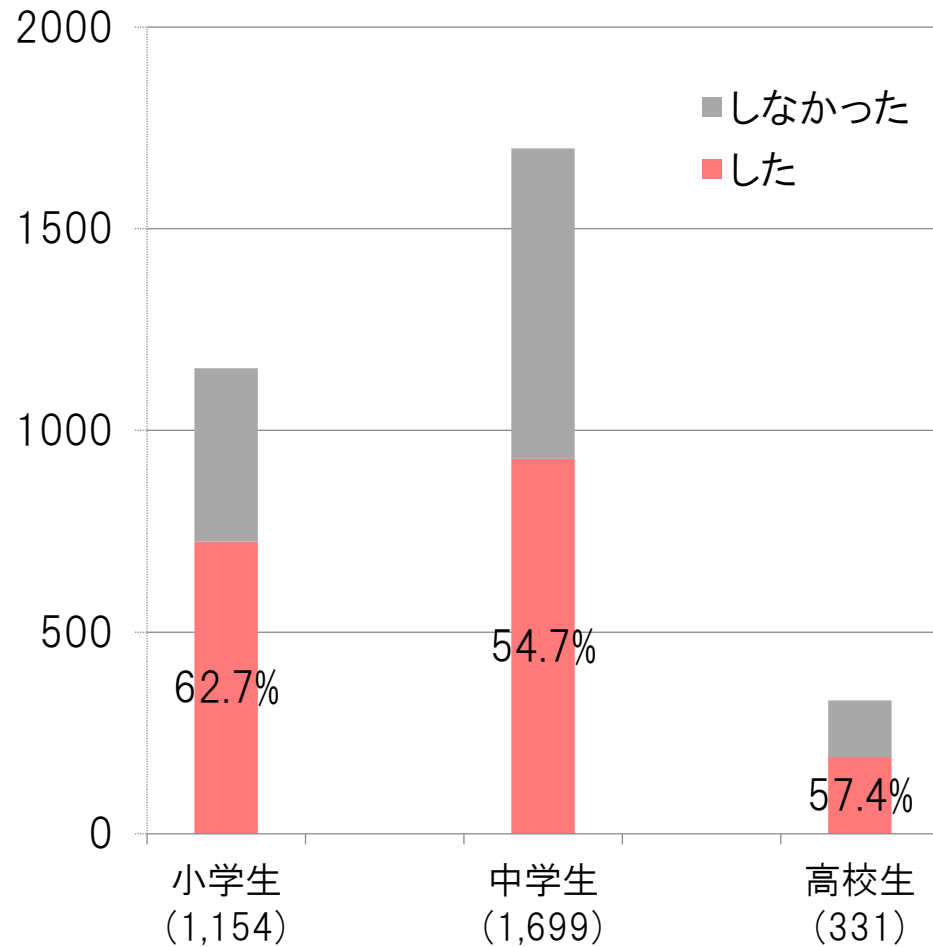


「つらくて死んでしまいたい」という気持ちは、
いじめ被害の認識がはっきりしているほど強くなる

(いじめられたことがある場合) 「つらくて死んでしまいたい」 と思ったことはありますか(学校別)



いじめられた時、誰かに相談しましたか



過半数がいじめを周囲に相談している

(相談した場合) それはだれですか

(複数回答)

小学生(721)		中学生(932)	
親	573	親	659
先生	223	先生	398
友だち	223	友だち	351
きょうだい	86	きょうだい	70
保健の先生	22	保健の先生	54
カウンセラー	18	カウンセラー	47

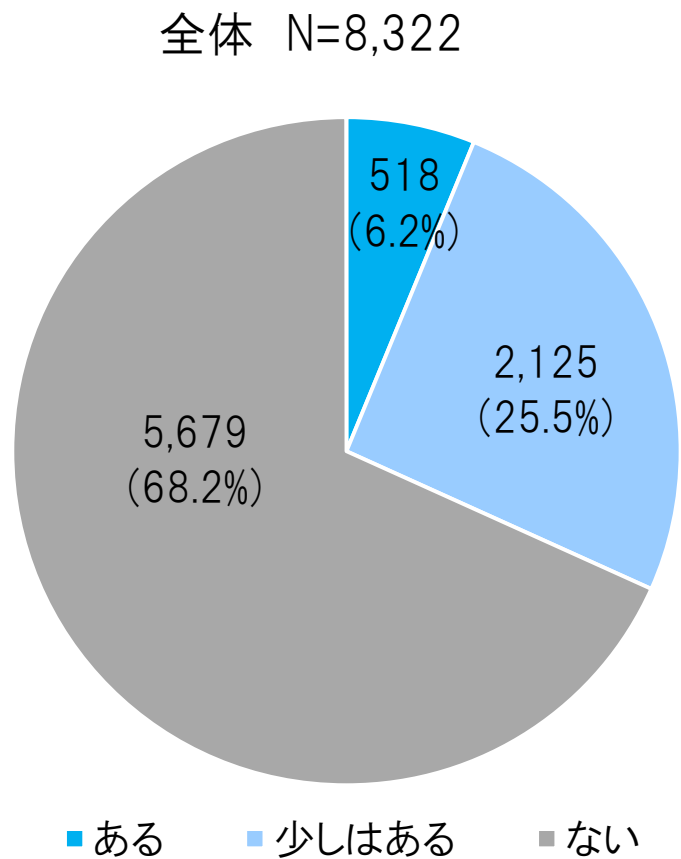
高校生(189)	
親	134
友だち	74
先生	69
きょうだい	18
保健の先生	15
カウンセラー	10

いじめの相談相手は、親が最も多く、次に教師や友達となっている

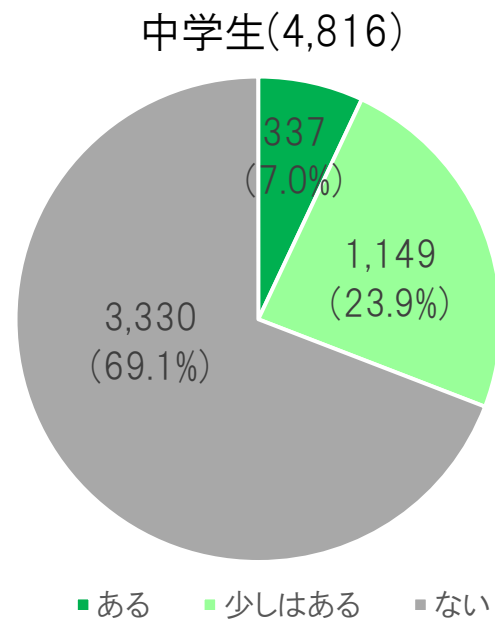
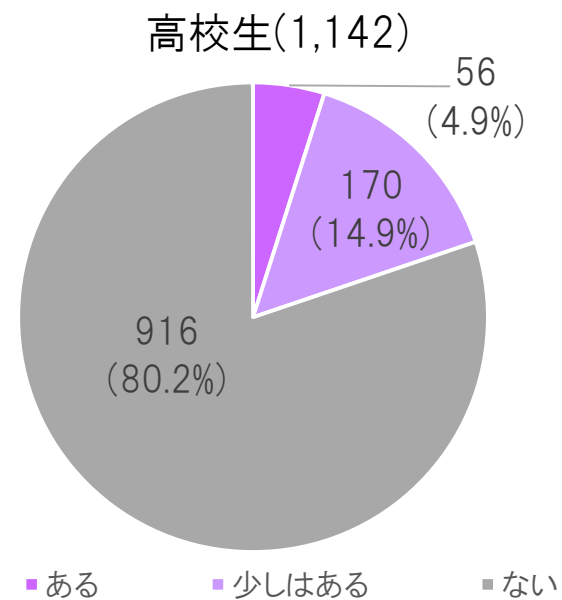
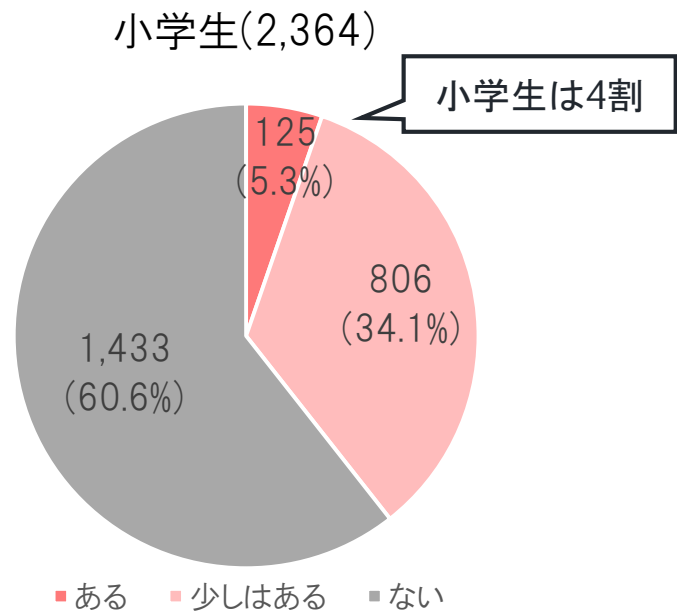
相談した結果どうになりましたか

小学生				中学生			
	解決した	解決しなかった	問題が大きくなってしまった		解決した	解決しなかった	問題が大きくなってしまった
きょうだい(84)	85.7%	11.9%	2.4%	親(635)	76.9%	21.3%	1.9%
親(548)	79.4%	19.0%	1.6%	先生(379)	76.3%	20.6%	3.2%
友だち(210)	76.2%	21.9%	1.9%	友だち(336)	73.5%	23.8%	2.7%
先生(209)	72.2%	24.4%	3.3%	カウンセラー(42)	69.0%	28.6%	2.4%
カウンセラー(18)	72.2%	22.2%	5.6%	保健の先生(50)	66.0%	30.0%	4.0%
保健の先生(21)	71.4%	23.8%	4.8%	きょうだい(68)	64.7%	29.4%	5.9%

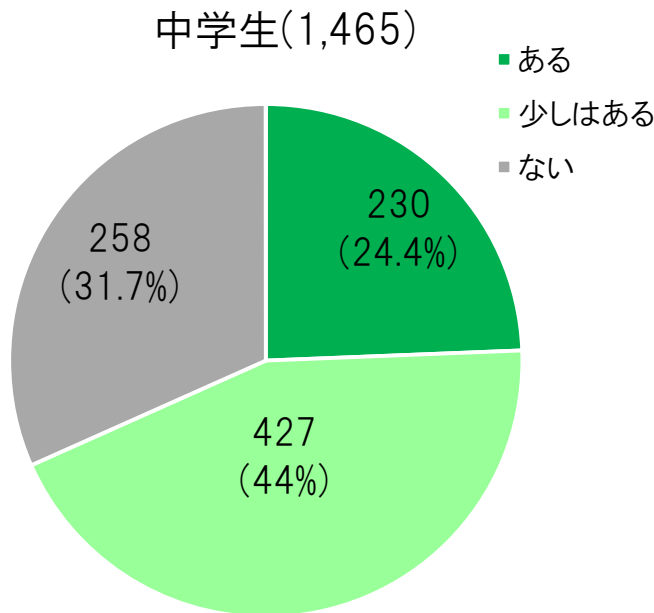
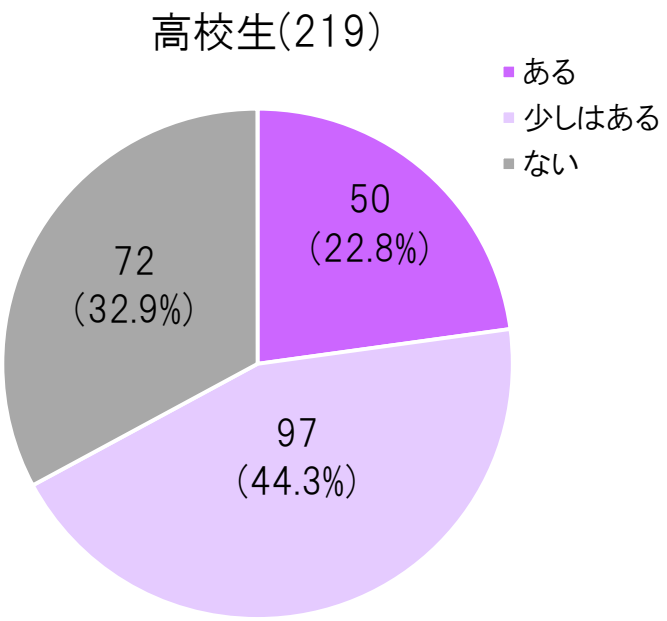
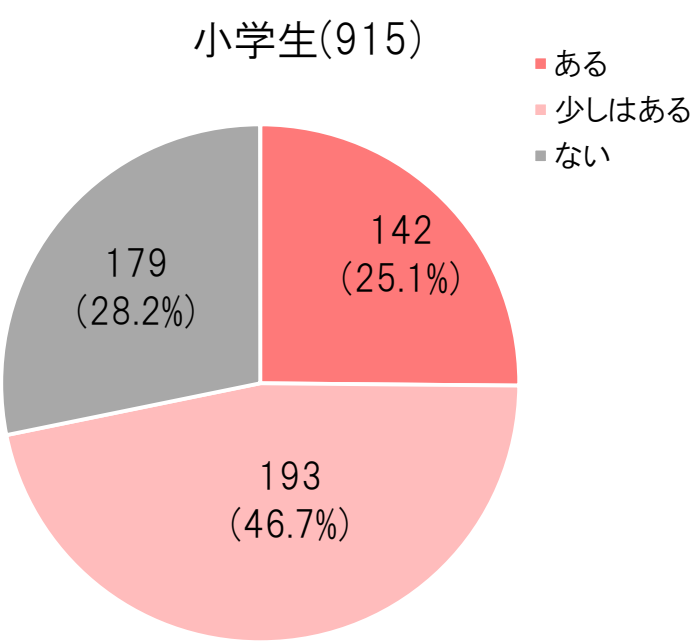
あなたははじめをしたことがありますか



約3割にはじめた経験がある



いじめをしていた頃、自分も悩んだりつらかったことなどありましたか

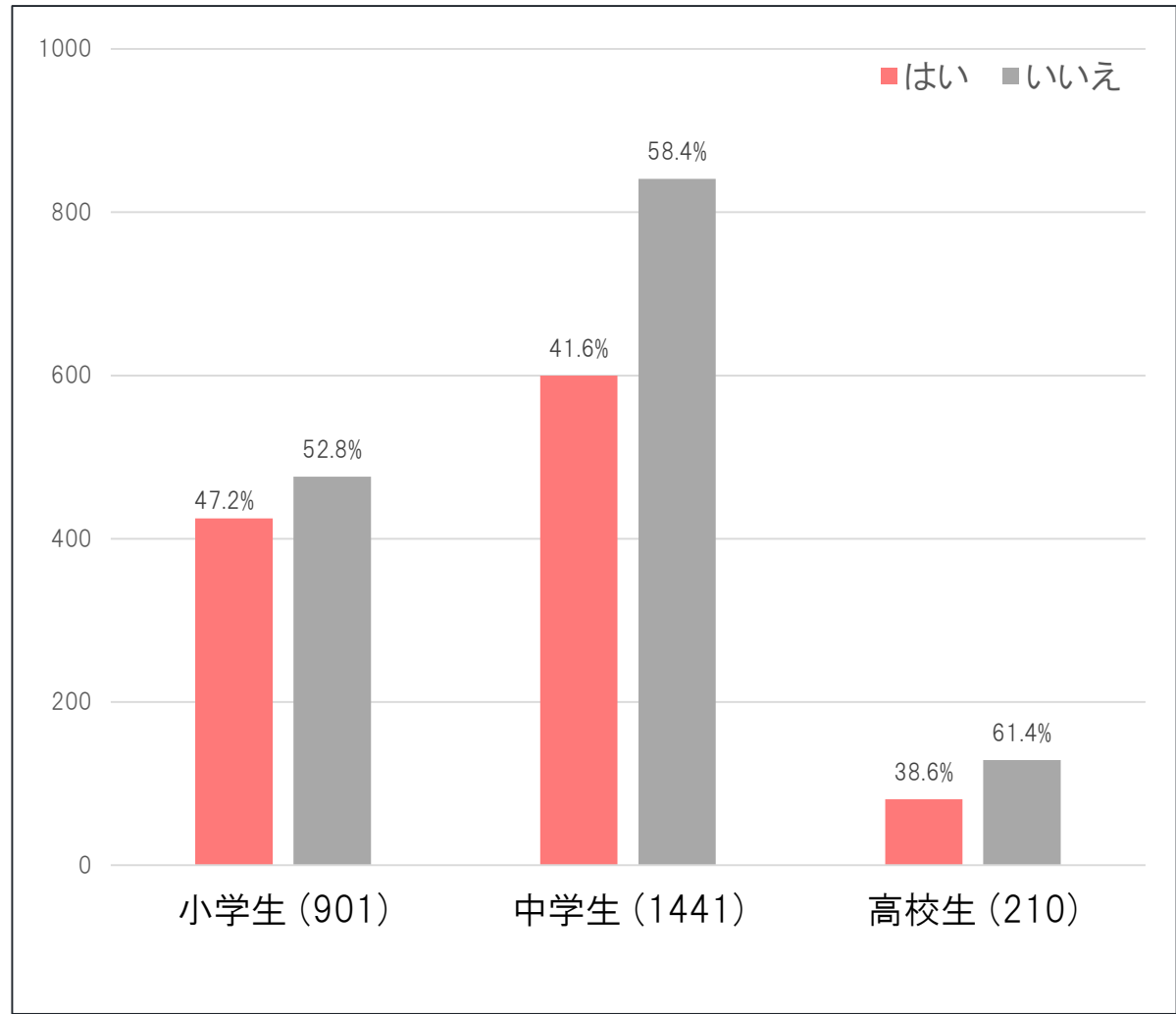


どの学年も約7割が「自分もつらかったことがある」と回答している

いじめの態様

	いやな言葉を使う	無視	身体への暴力	お金の要求	ネットの書き込み
小学生 (817)	628	298	132	12	7
中学生 (1,371)	1,050	588	179	18	31
高校生 (209)	129	111	28	4	9
	1,807	997	339	34	47

いじめをやめるようだれかに言われましたか



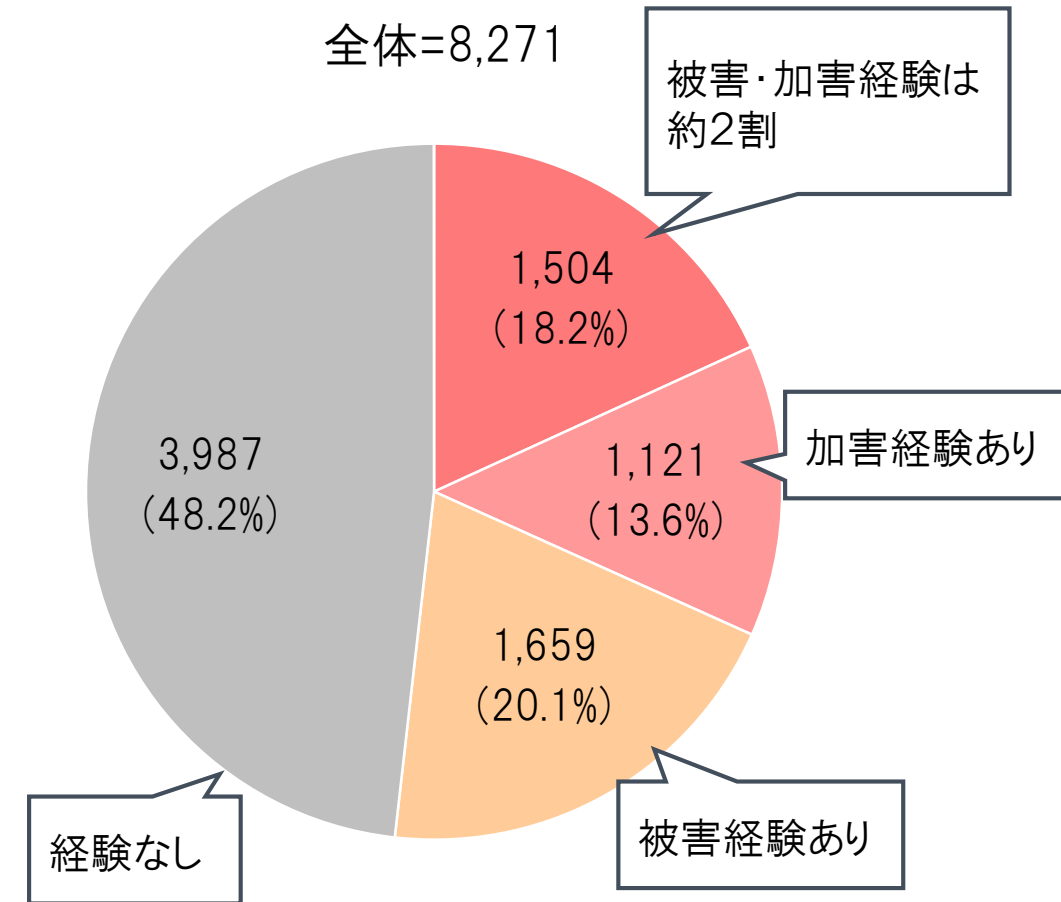
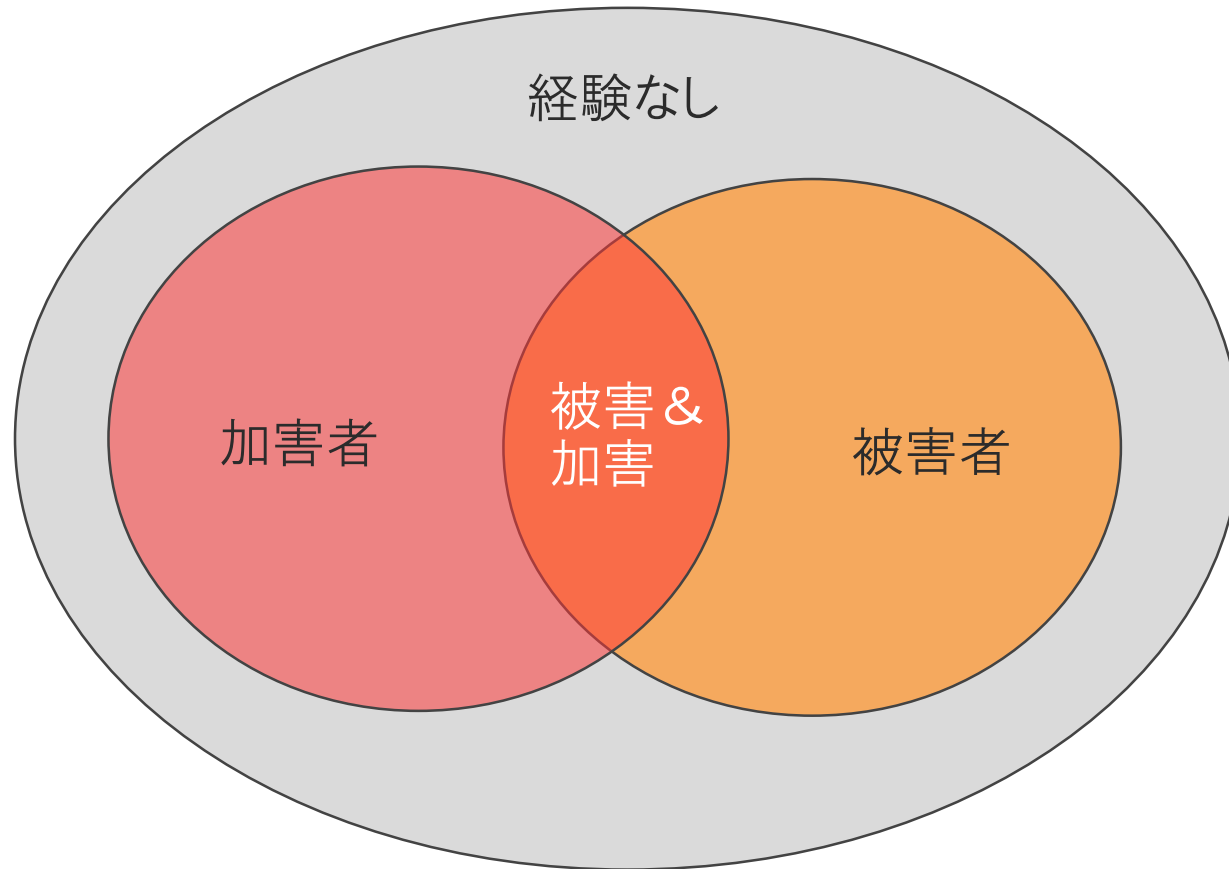
いじめをやめるよう言われた児童生徒は半数に満たない

だれに言われましたか (複数回答)

	担任	友だち	親	担任以外の先生	親以外の家族	その他
小学生(418)	190	143	143	41	10	10
中学生(576)	352	136	130	92	10	18
高校生(70)	48	13	10	9	1	0
	590	292	283	142	21	28

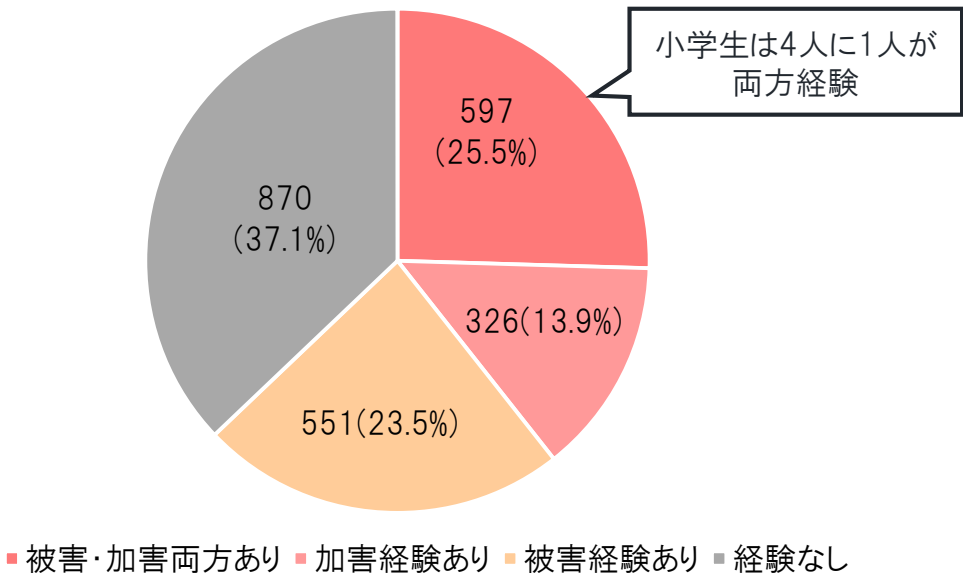
いじめをやめるよう言われているのは、担任からが最も多いが、周囲の子どもたちからも言われている

追加分析：いじめの被害経験×加害経験

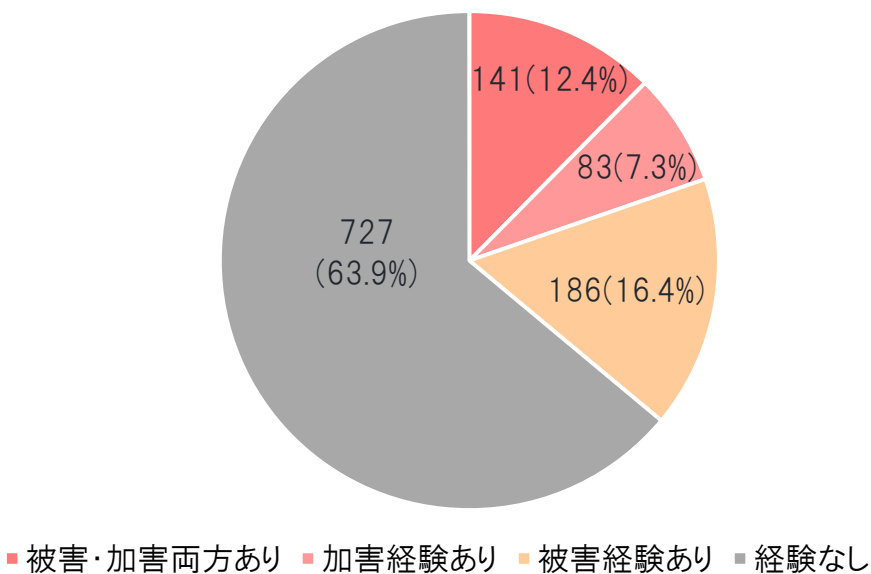


いじめの被害経験×加害経験：学校別

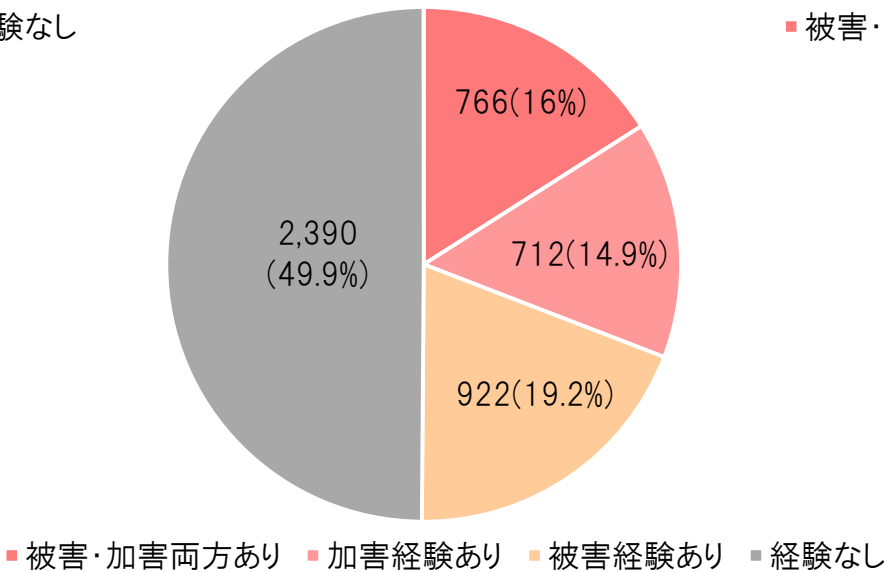
小学生(2,344)



高校生(1,137)

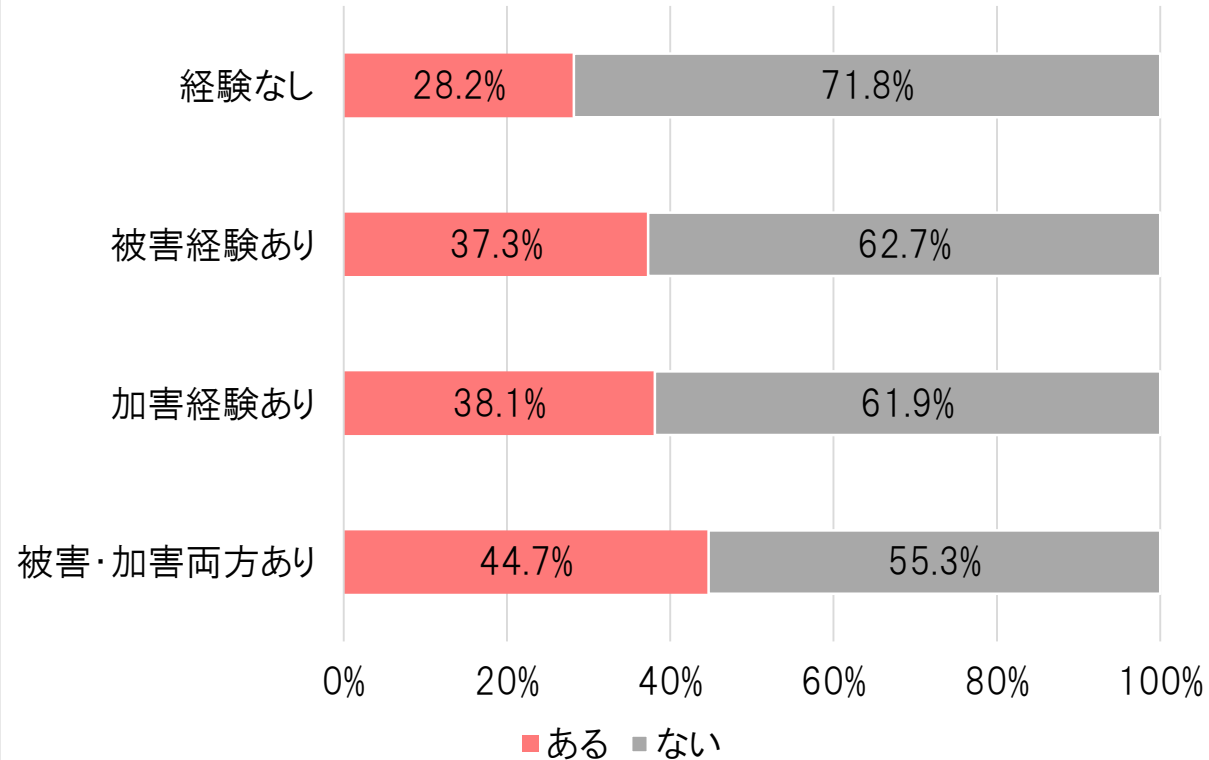


中学生(4,790)

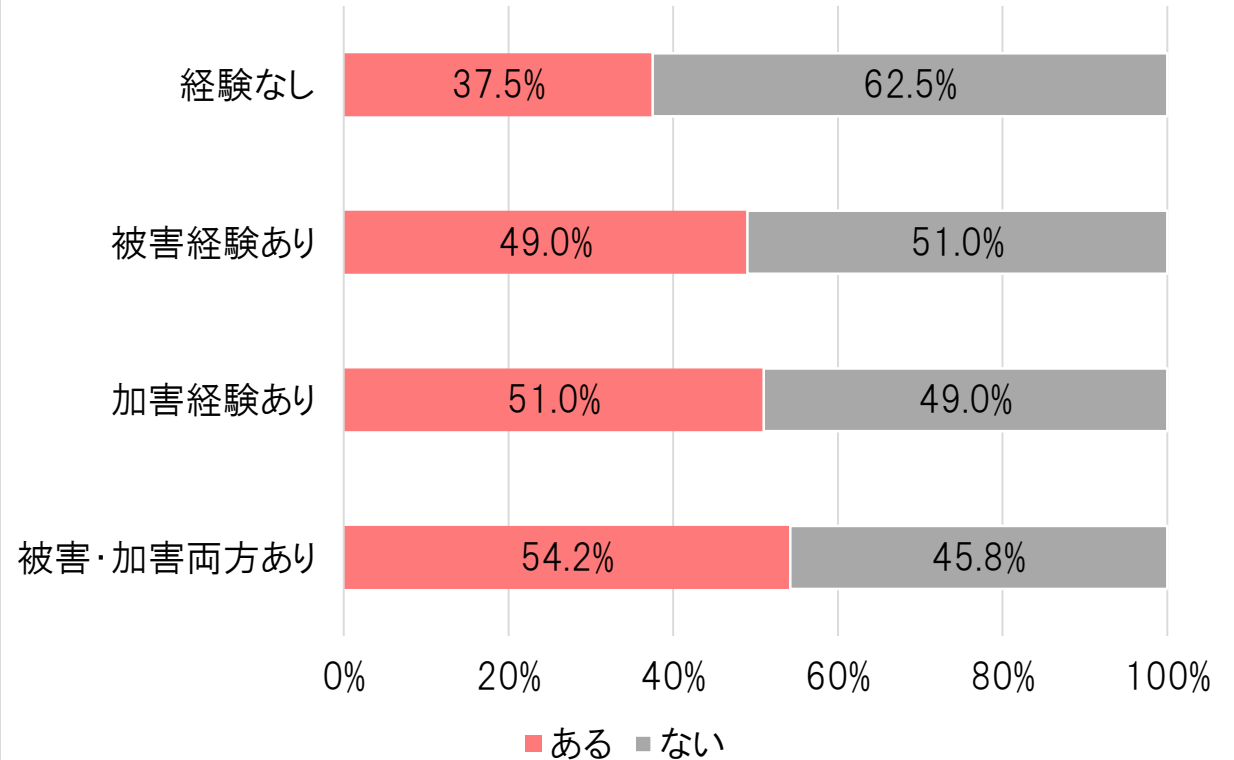


大人から「やられた時はやり返して良い」または、
「やり返すぐらいの強さも必要」と教わったことがありますか？×いじめ経験別

小学生(2,326)




中学生(4,731)




被害も加害も経験ある子は、大人から「やられたらやり返せ」と教えられている

大人に対してどう思っていますか

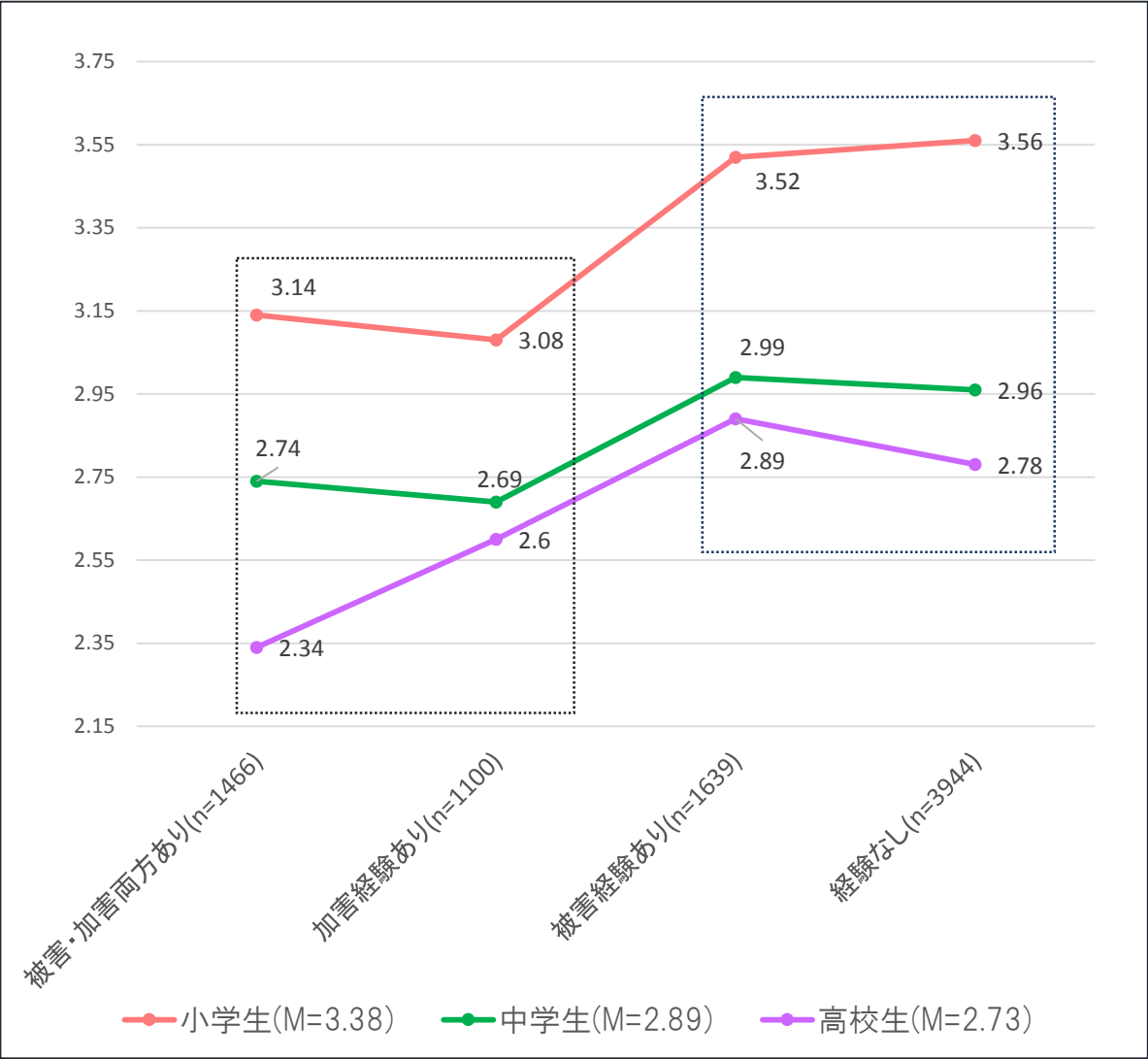
- ・いじめがおきたら、先生に相談したい
- ・いじめがおきたら、先生に解決してほしい
- ・先生はいじめがないか気をつけている
- ・いじめが起きたら、先生と一緒に考えたい
- ・先生はいつもいそがしそうだ
- ・先生はいじめに気づいてくれる
- ・先生は自分の気持ちをわかってくれる

- 
- 5 そう思う
 - 4 少しそう思う
 - 3 どちらともいえない
 - 2 あまりそう思わない
 - 1 そう思わない

点数化して平均値を算出

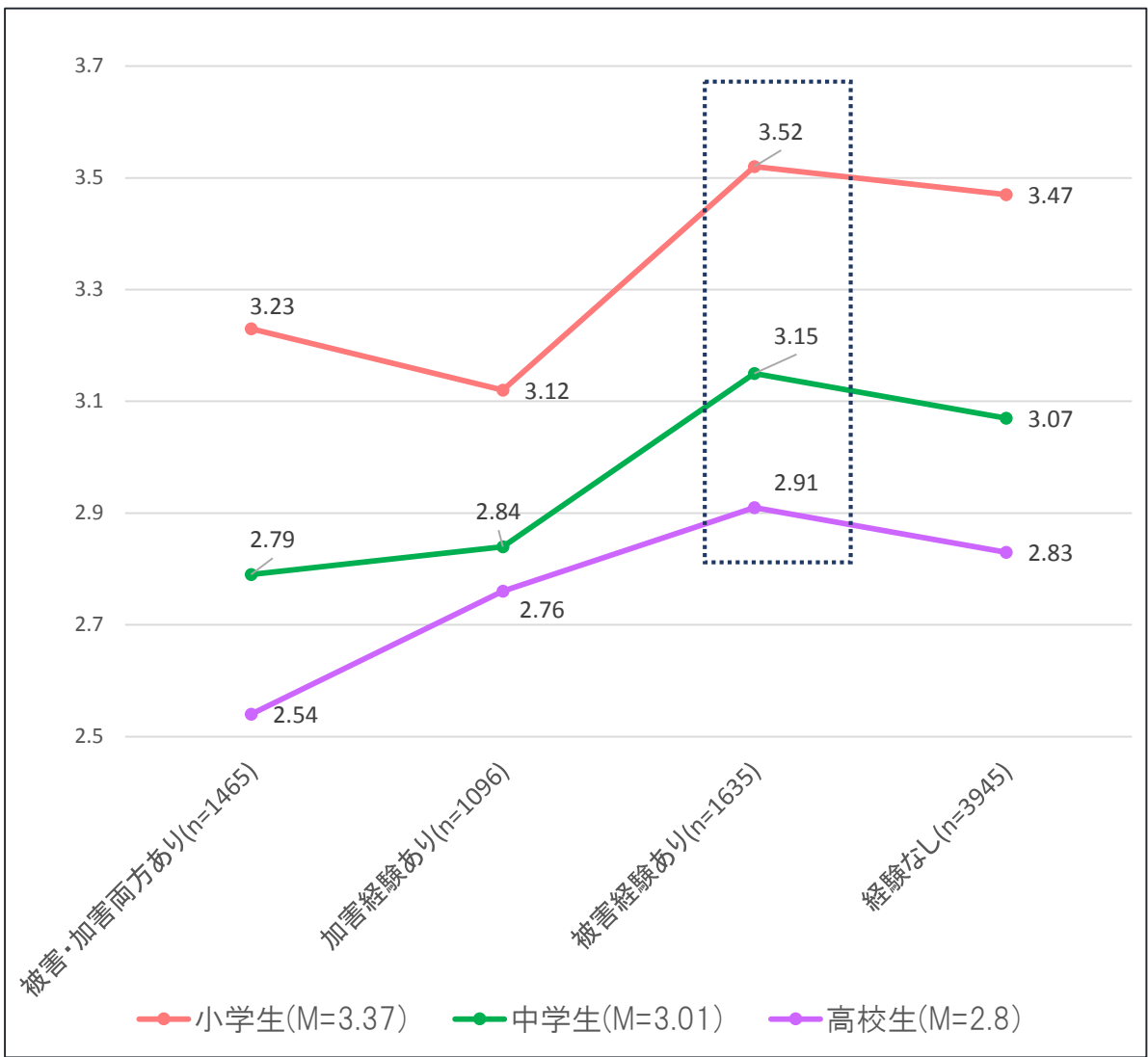
- 
- ・いじめ経験別(4群:被害:加害群, 加害群, 被害群, 経験なし群)
 - ・大人の価値観

いじめがおきたら先生に相談したい＝いじめ経験別
学校別



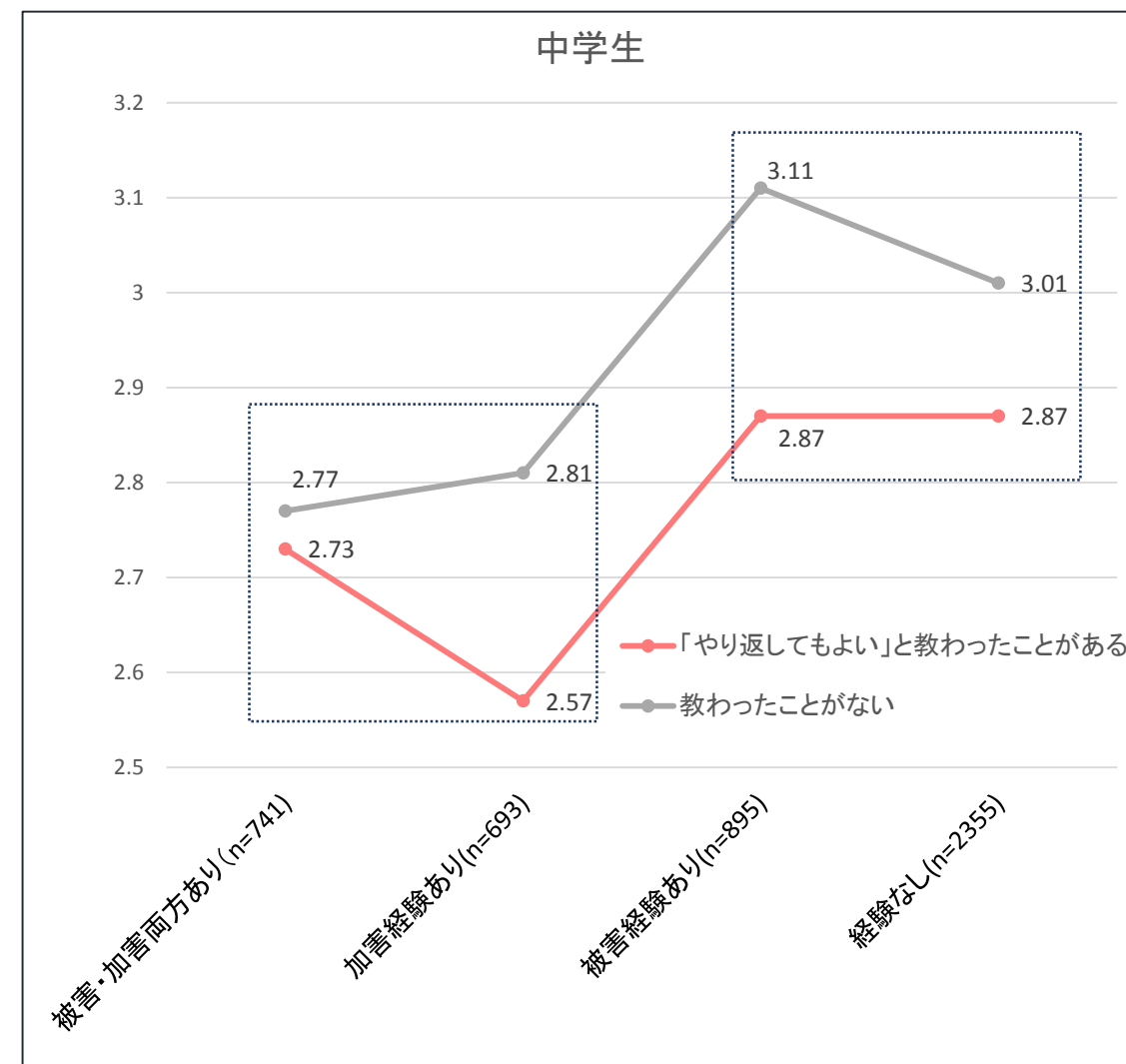
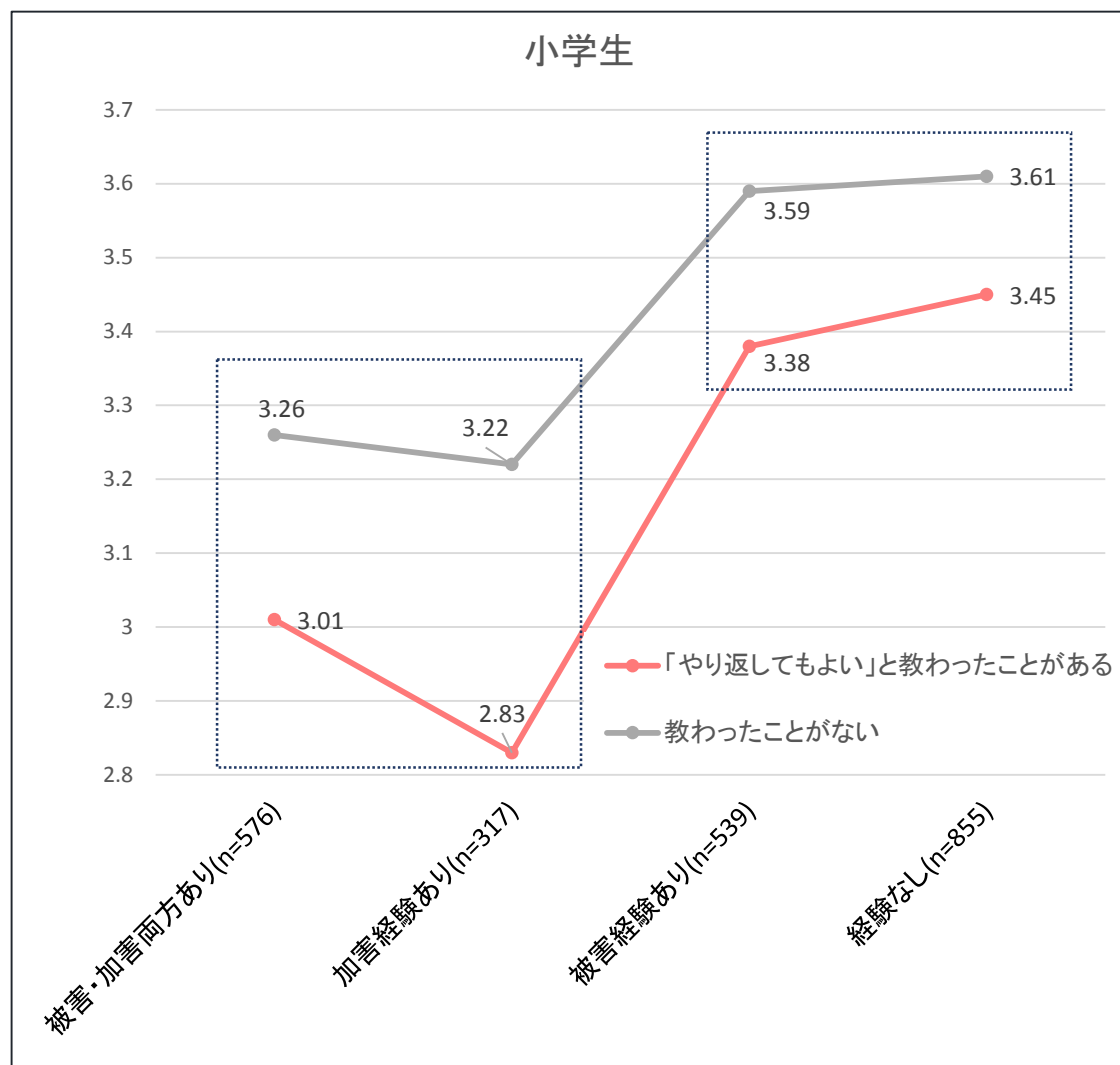
加害経験や被害・加害両体験を持つ子は先生に相談しない

いじめがおきたら先生に解決してほしい＝いじめ経験別
学校別



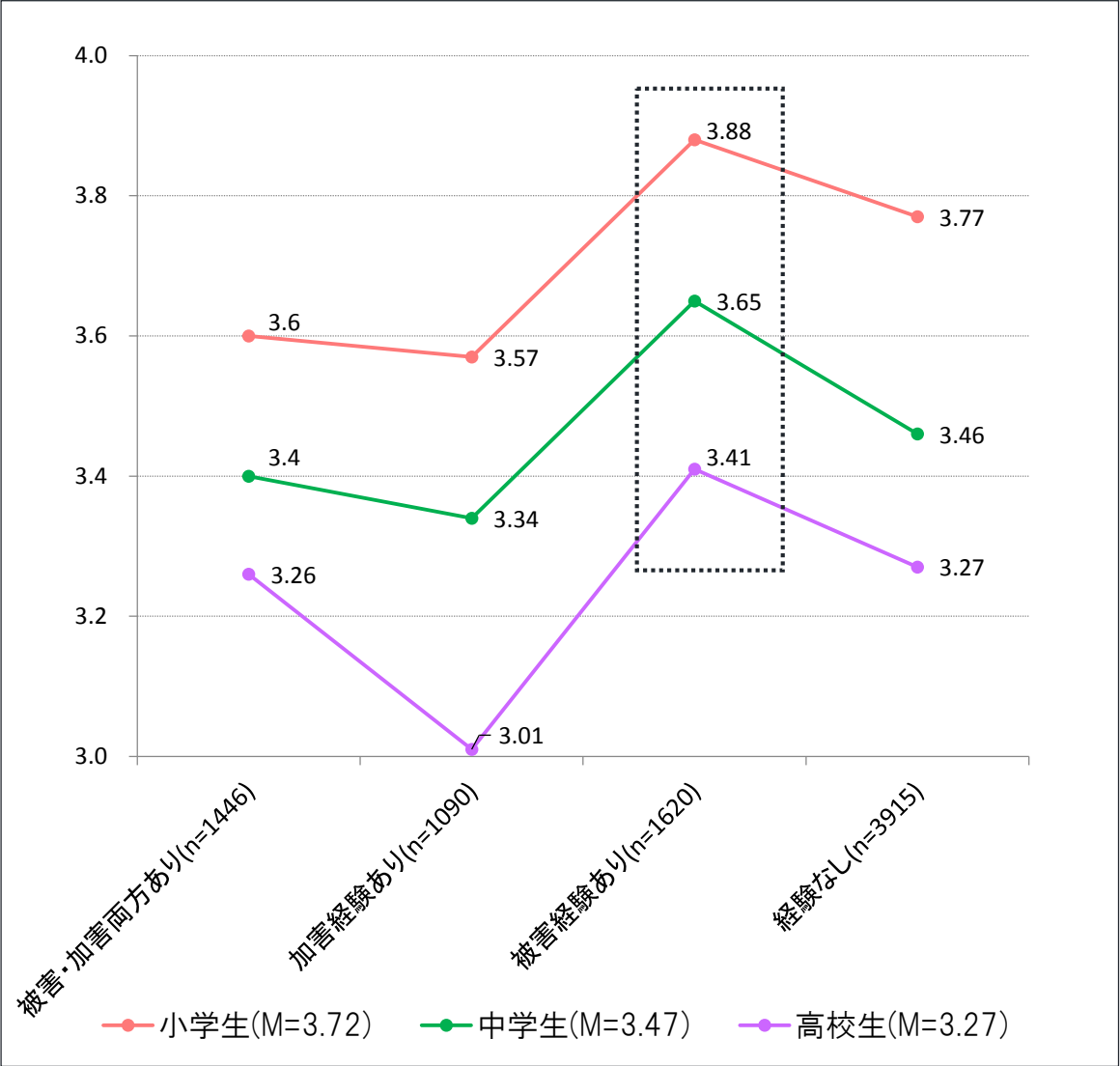
被害者は先生に「解決してほしい」

いじめがおきたら先生に相談したい＝いじめ経験別×大人価値観あり・なし



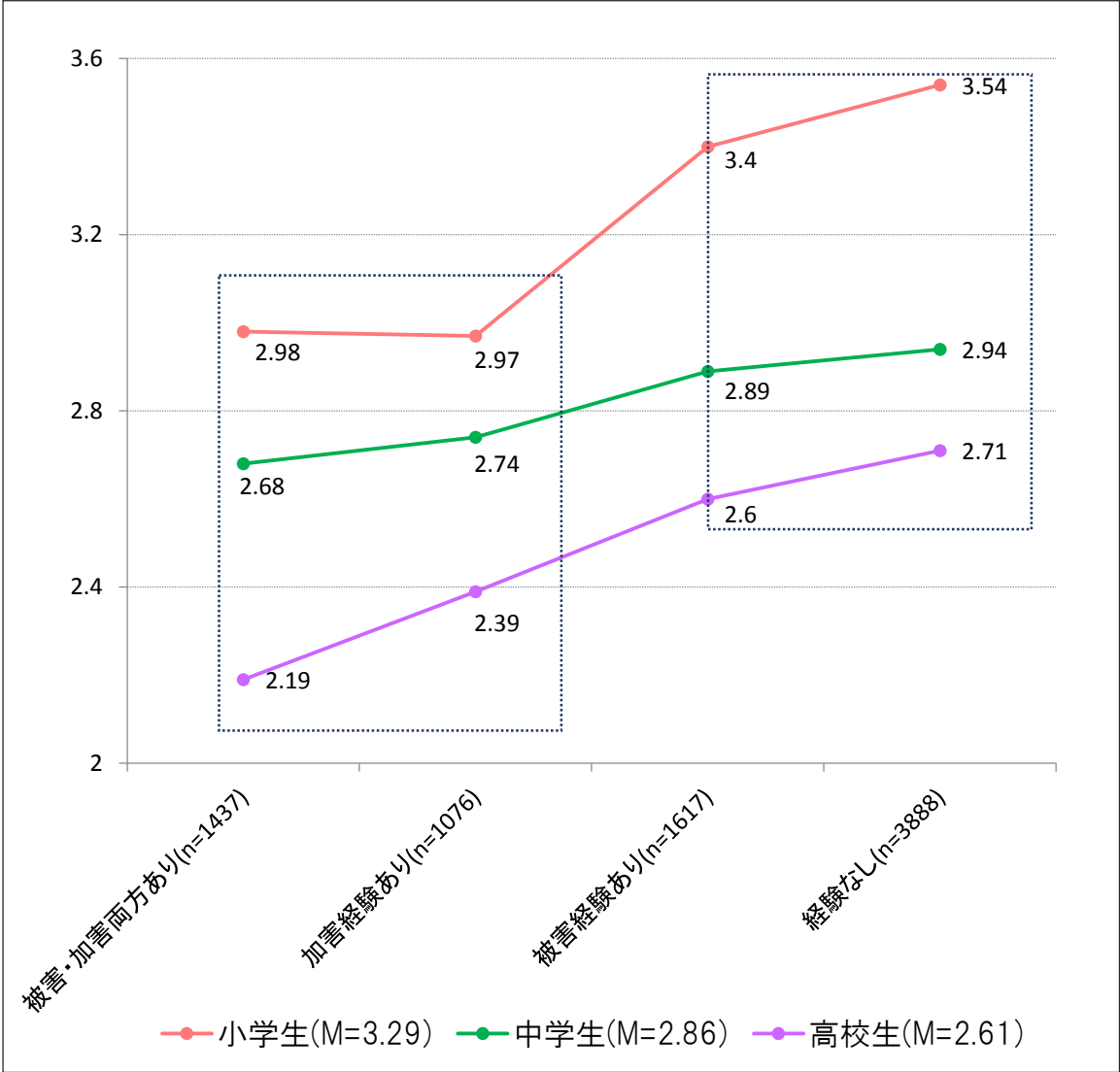
大人から「やられたらやり返してよい」と教わった子（特に加害経験をもつ子）は、先生に相談しない傾向がある * 「解決してほしい」でも同じ傾向

先生はいつも忙しそうだ＝いじめ経験別×学校別



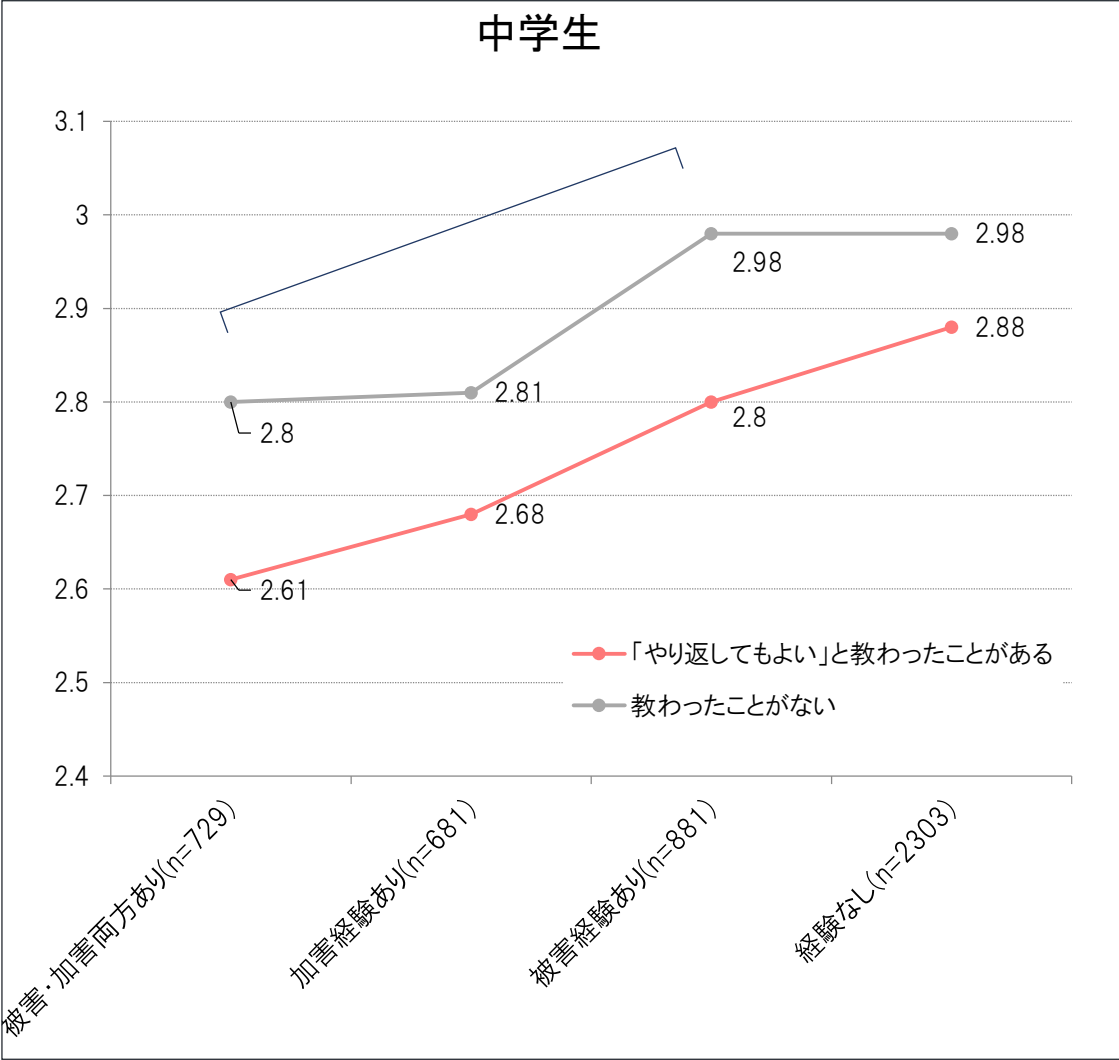
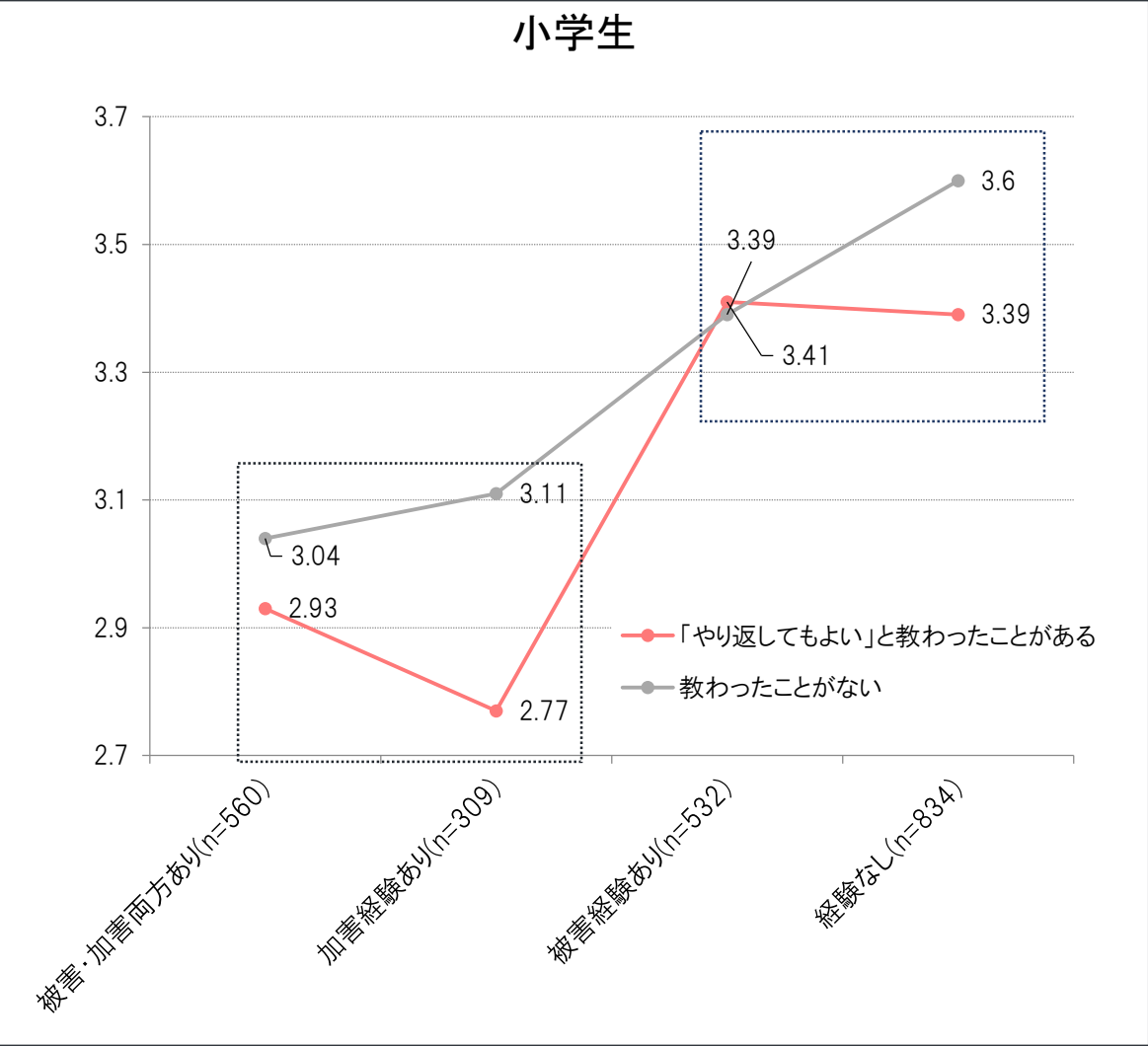
被害経験をもつ子は先生は常に多忙と感じている

先生は自分の気持ちをわかってくれる＝いじめ経験別×学校別



加害経験を持つ子は先生による共感を期待していない

先生は自分の気持ちをわかってくれる＝いじめ経験別×大人の価値観あり・なし



大人の価値観を教えられることで、教師による共感への期待は低くなる
(加害者ほどその傾向がある)

教師アンケート：調査概要

- 回収期間:2012年10月～2013年4月
- 回収地:13都道府県23校(小:12校, 中:11校)
- 回収数:296件
小学校113件(38.2%), 中学校183件(61.8%)

属性

性別:小学校 男(37%) 女(63%)

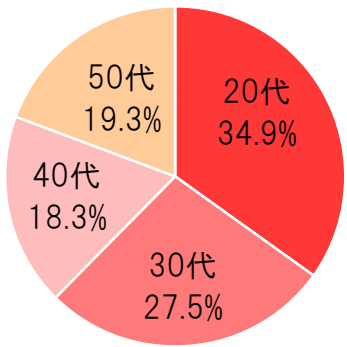
中学校 男(61%) 女(39%)

学年:小学校 4年(16.2%) 5年(65%) 6年(18.8%)

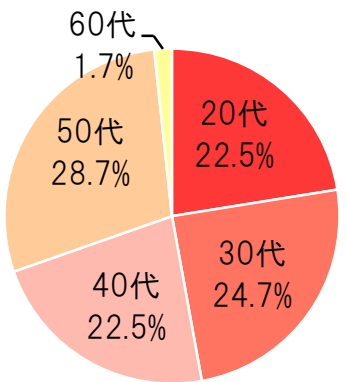
中学校 1年(37.5%) 2年(32.4%) 3年(30.1%)

1	北海道
2	千葉
3	埼玉
4	東京
5	神奈川
6	新潟
7	石川
8	愛知
9	岐阜
10	滋賀
11	大阪
12	奈良
13	岡山

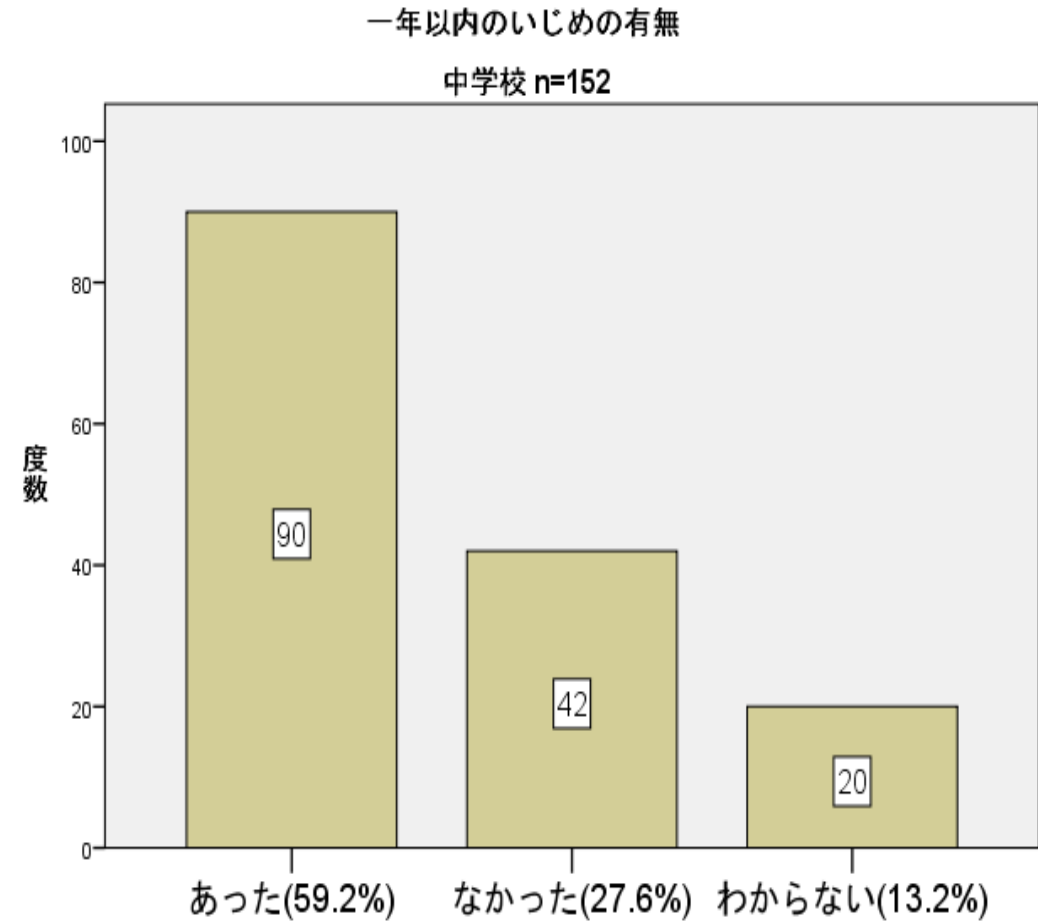
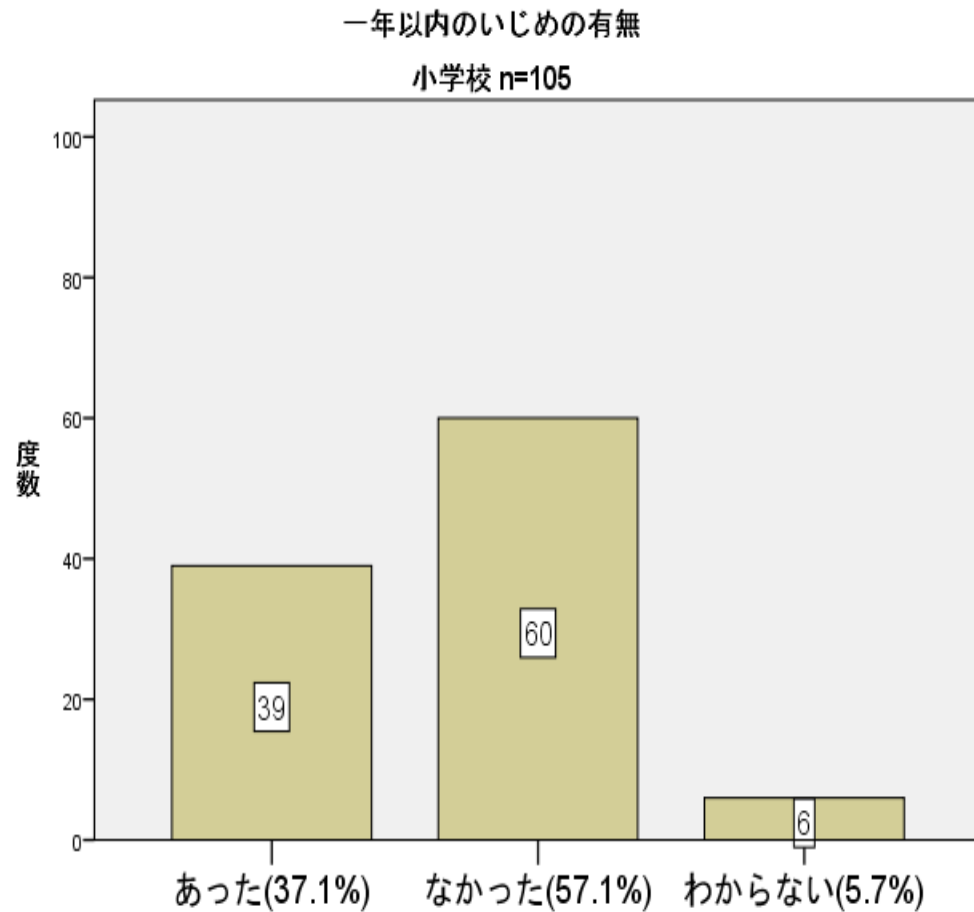
年代（小学校）



年代（中学校）



一年以内にあなたのクラスでいじめはありましたか？

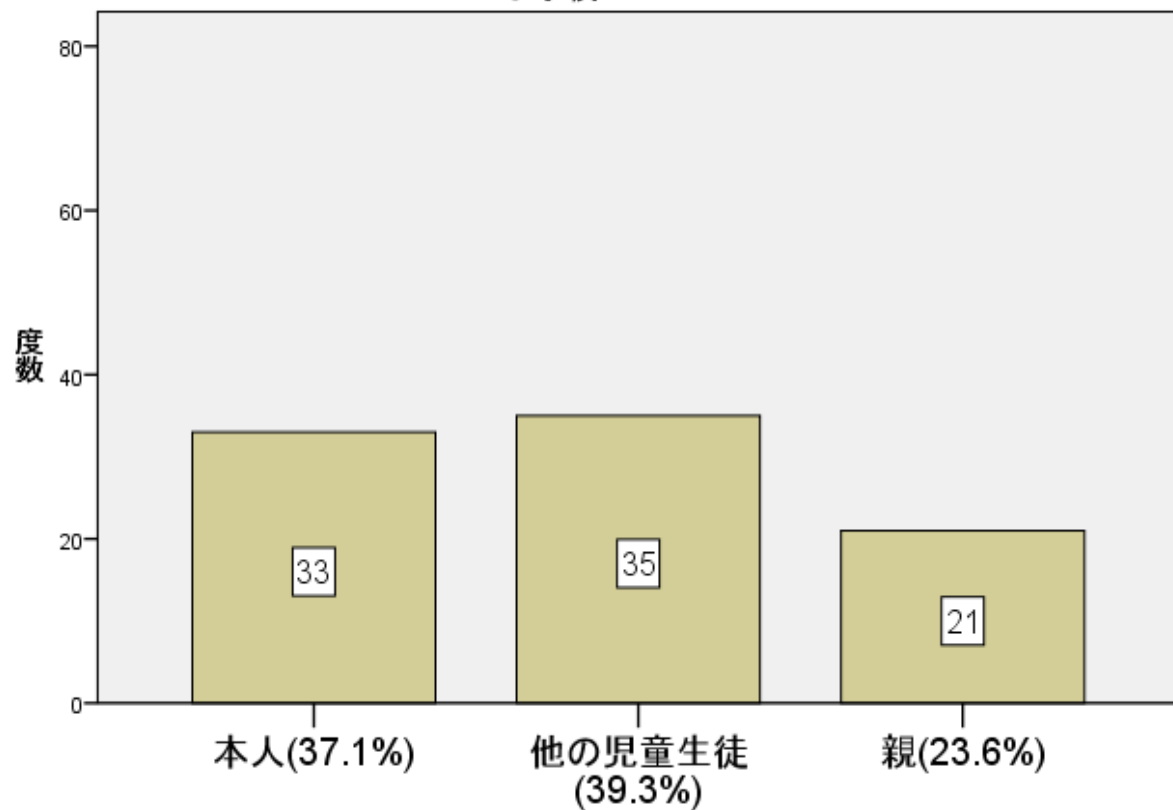


最近1年間にクラスでいじめがあったと回答した教師は、小学校で約4割、中学校では約6割

いじめの報告は誰から受けることが一番多いですか？

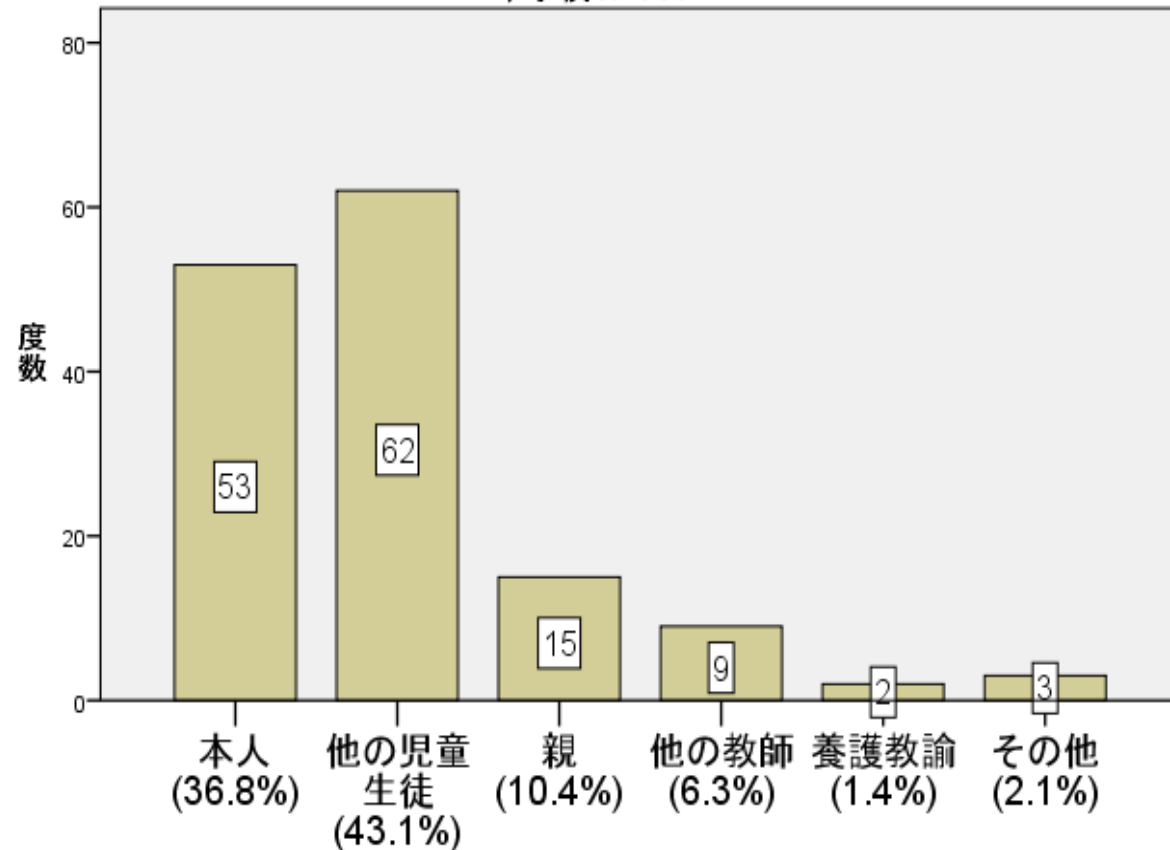
いじめの報告は誰から受けるか

小学校 n=89



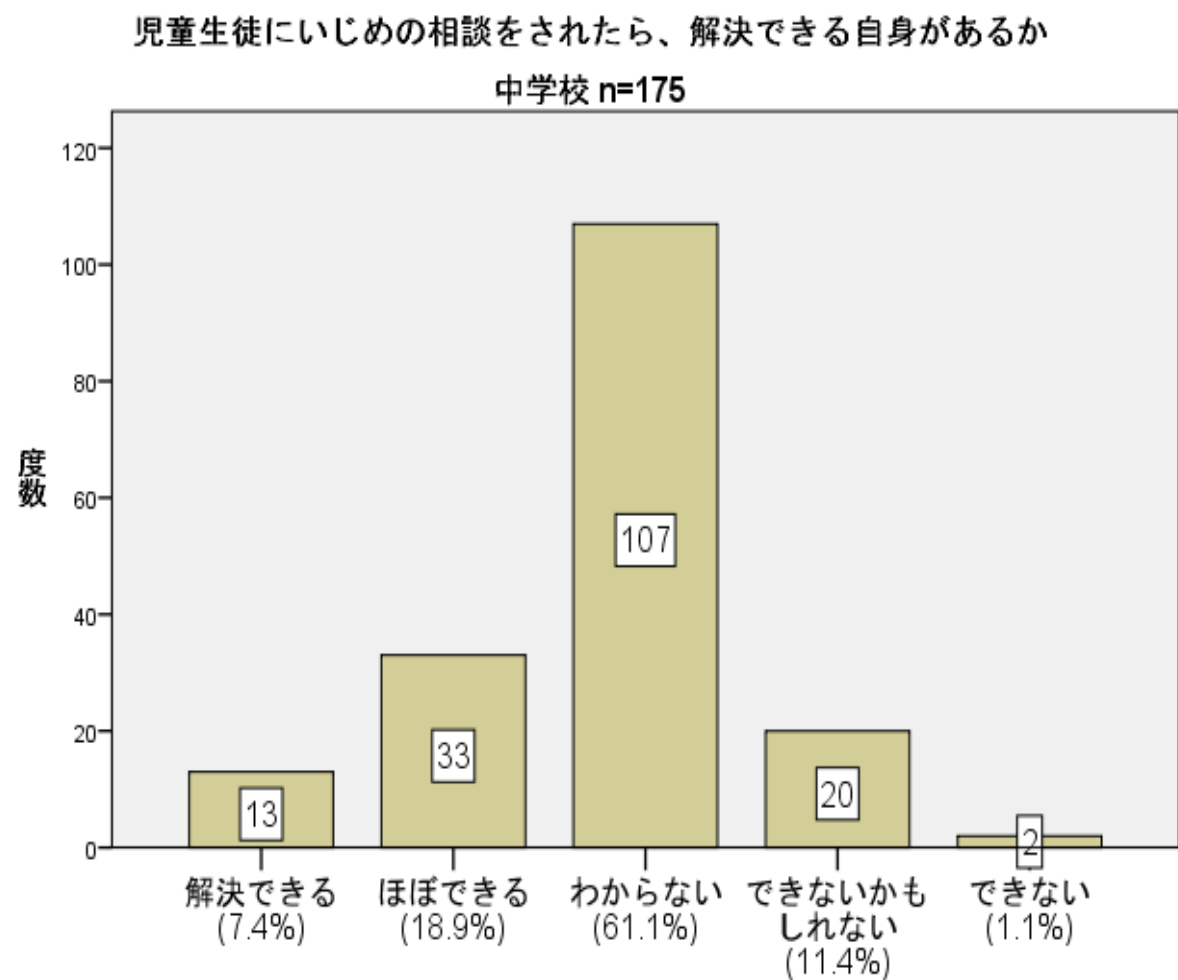
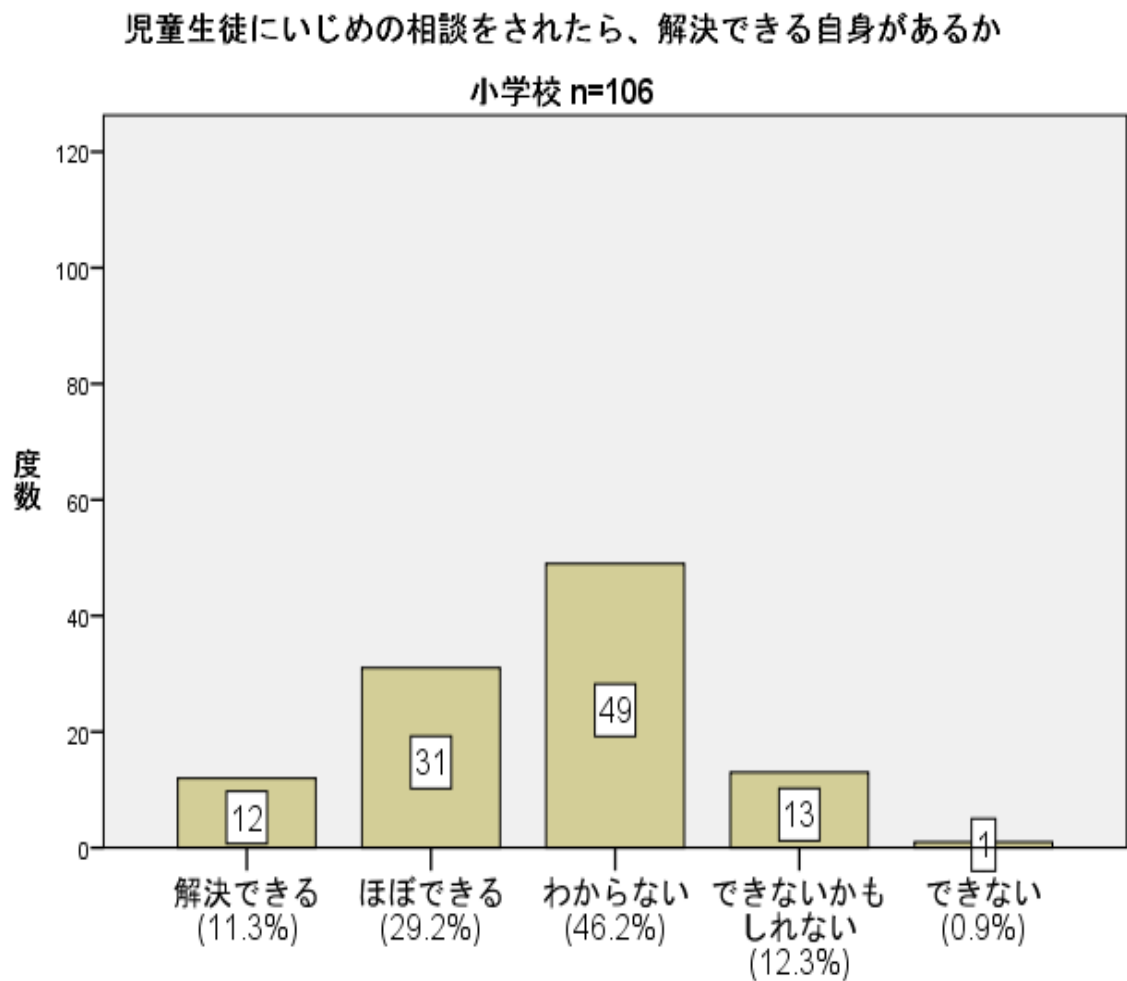
いじめの報告は誰から受けるか

中学校 n=144



いじめの報告は、小中どちらも約8割が「他の児童生徒」や「本人」からによる。次に「親」からの報告が多い。

児童生徒にいじめの相談をされたら、解決できる自信がありますか？



「解決できる」「ほぼ解決できる」と回答した教師は、小学校で4割、中学校では3割に満たず、「わからない」「できないかもしれない」と回答した教師がほとんどである

まとめ

- いじめ被害

- 1) 約4割の児童生徒がいじめ被害を経験している(小学生では半数)
- 2) 被害に遭ったという認識がはっきりしているほど、死にたいという気持ちが強くなる(小<中<高)
- 3) 被害の相談相手は親や教師、友達が多いが、教師の場合はかえって問題が大きくなってしまうこともある

- いじめ加害

- 1) 約3割～4割の児童生徒がいじめ加害を経験している
- 2) いじめている一方で、自分自身も問題を抱えている加害者が多い

- いじめの被害と加害

- 1) 調査対象者の約2割はいじめの被害も加害も経験していた(小学生では4人に1人)
- 2) いじめ被害・加害経験の背後に大人による「やられたらやり返してもよい」という価値観が存在している

まとめ（続き）

- 教師に対する期待や信頼

被害者と加害者の違い

- 1) 被害者は教師によるいじめ相談と解決を望んでいる
- 2) 一方で被害者は教師は常に多忙であると感じている
- 3) 加害経験があることで、いじめに対する教師の対応や、自分の気持ちに共感して欲しいという期待は低くなる

大人の価値観がもたらす弊害

大人から「やられたらやり返してもよい」と教わることで、特に加害経験がある場合、教師に対する信頼や期待は低下する。

- 先生たちの不安

児童生徒からいじめの相談があった場合に、解決できるかわからないと考える教師が多い。

子ども達の声：自由記述から

何も言いたくない。信用できないから。信頼していません。

大丈夫、僕は平気だから、だけどもっと僕の気持ちを分かってほしいです。

私は、3年の時に、蹴る行為をされました。
その時は、なんにもやってないのに、なぜやられたのがすごい疑問です。
3年の担任の先生に言いました。でも先生は、いそがしくて、
いまはできませんと言いました。すごいかなしかったです。
でも、他の先生が解決してくれたので、すごくうれしかったです。
でも、最初に言った先生が助けてくれなかったのがやだった。

私は、今の世の中はおかしいと思います。
ニュースなどで、自分の学校の名誉のためにイジメはなかったという学校があるからです。
イジメがあって相談しても、「自殺」というあまりに悲しい結果になってしまっています。
ですから、先生や、家の人たちは、もう少し子どもと、イジメに向かい合っていかなければならないと思います。
そうすれば、この世の中、イジメがなくなって皆が幸福になれるのではないかと思います。

先生はまじめに考えているように見えても、考えていないことが多いと思います。僕の周りでもそういうことがありました。なので僕は、親や友達に相談するべきだと思います。信用できない先生が多いです。

先生が、「いじめをする人は許しません。いじめられてる人は全力で守ります」と言っているくせに、口ばかりでそれを実行できない。いじめをなくしたいならきちんと積極的に注意し、いじめられている人をきちんと守れ。本当にいじめられている人の気持ちを理解しているのか。ただ、こっちも意味がなくいじめをしている人なんじゃない。いじめられている人の方が先にこっちに人の心を傷つけるようなことをしたからだ。僕もいじめられていたころは、家の人などに言いましたが、何もしてくれませんでした。

先生へ もし、わたしがいじめにあったら。相談にのってくれますか。
もし、わたしがいじめにあったらしかえしはしてはいけないのですよね。
では、どうやって、そのうらみをだせばいいのですか。
わたしを、自由の身にしてください。
ママ、パパへ わたしは、死のうと思ったことはたくさんあります。
でも思い直すと、そだててくれたママ、パパをかなしませるわけにはいかないと思います。
でも、ストレスはっさんすればいいのかわかりません。わたしを、自由の身にしてください。

先生へ、様子を見ているだけではなく、いじめを受けている人や、している人に話を聞いてください。
すぐに行動に移してください。
友達へ、見て見ぬふりをすることは、いじめている人と同じことをしている。クラスの中で困っている人がいたら、助けてあげて、いじめている人を注意してください。自分がいじめられるかもと考えないで、いじめている人を救ってみて、それが本当の友達だよ。